

このとり通信

No.98

発行日：2019年4月10日

編集：広報委員会

<http://www.hacsw.or.jp/>

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会開催しました！

● 新しい時代に向けた ソーシャルワークのあり方を問う～ 兵庫大会を終えて

1993年7月から始まった近畿ブロック研究・研修大会も26回目を数え、平成最後の記念大会を兵庫の地で開催することができました。今大会は、いくつかのハプニングもありましたが、292名もの方々にご参加いただき、大変好評のうちに、成功裏に終えることができました。大会にご参加いただいたみなさん、運営にご協力いただいたスタッフのみなさんにこころから感謝申し上げます。

大会テーマは「新しい時代に向けたソーシャルワークのあり方を問う」と題し、地域共生社会に向けた明石市の先進的な取組みを報告させていただきました。また、記念講演には、立教大学教授・精神科医の香山 リカ氏に登壇いただき、「心の傷の乗り越え方」と題して、福祉専門職が抱える支援上のストレスや傷つき体験について、マインドフルネスの効果やこころ豊かに過ごすことの大切さについて講演いただきました。

各プレ企画・分科会では、実践研究発表及び自由企画により、熱気に溢れた学びの場となりました。懇親会では100名の参加があり、イベントやクイズ、御点前、ふるまい酒、アピールタイムで楽しく交流し、大いに盛り上がりました。

1年に1度、私たち社会福祉士の実践を振り返り、お互いに刺激しあい、研鑽する場、そして、同じ志を持つ仲間との出会いや交流は、何ものにも変えがたい宝物であると改めて実感いたしました。新しい時代に向けてソーシャルワークの世界が拓かれていくとともに、私たちの絆もより深く、これからも長く続いていくことを願っています。

実行委員長 岡本 和久

● 会の魅力を伝えられた 近畿ブロック兵庫大会

今大会は300名近くの申し込みがあり、神戸女子大学ポートアイランドキャンパスD号館は熱心に学び合う皆様の姿であふれ、熱気に包まれました。皆様のご協力を賜り安全にスムーズな大会運営ができました。

企画運営スタッフ「このとりサポーター」を募集し、第1回会議を2017年12月2日に開始し第9回まで会議を重ねました。当日スタッフを含め県内の各地区ブロックから40名を超えるサポーターが集まり、案内、受付、クローク、プレ企画(実習・災害)・各分科会(実践発表・自由企画)の会場補佐、来賓接遇、弁当配布、懇親会・会場設営・撤収等、多岐に渡りご活躍をいただきました。

「いつも近くにスタッフがいてくれた」と好評でした。おもてなしの気持ちが伝わったことと実感しております。改めて厚く御礼申し上げます。

新しい時代のソーシャルワーク実践が一層豊かになり、次回の京都大会でまたお互い学び合えすことを願っております。

副実行委員長 近藤 健太



スタッフ一同

目次

● 兵庫大会を終えて	1
● 報告	3～9
● e-ラーニング講座開講中	10
● ホームページリニューアル・メーリングリストについて	12
● 委員会だより	14～19
● ブロックインフォメーション	20～22
● 委員会責任者名	23
● Team - G	24

【研修案内等】

◆ 2019年度基礎研修Ⅰ	26
◆ 2019年度基礎研修Ⅱ	28
◆ 2019年度基礎研修Ⅲ	30
◆ 2019年度高齢者虐待対応研修	32
◆ 2019年度成年後見人材育成研修	34
◆ 2019年度滞日外国人ソーシャルワーク研修	38
◆ 2019年度スクールソーシャルワーカー養成研修	40
◆ 2019年度スーパービジョン	43
◆ 死の体験旅行	52
◆ 福祉専門ゼミナール（こうのとりのゼミ）	54
◆ 兵庫ソーシャルワークアカデミー	56
◆ 2019年度地域包括支援センター初任者研修	58
◆ 第1回施設見学会 愛光社会福祉事業協会	60
◆ 阪神ブロック総会	62
◆ 認知症になっても住み慣れた環境で…って具体的にどうということ？！	64
◆ 神戸ブロック総会・記念イベント	66
◆ クリニカルアート研修	68
◆ ヨーガ体験講座	70
◆ 社会福祉士実習教育支援者研修	72
◆ 自分に合った薬膳茶をブレンドしてみよう	74
◆ 2019年度西はりまブロック研修会 認知症のある方のリハビリテーション	76
◆ 2019年度第1回会員交流事業 納涼会	78
◆ 実践研究の方法を学ぶ研修&発表会	79
◆ 委員会見学申込書	82

【同封物】

- ◆ 2019年度災害支援活動者養成研修
- ◆ 兵庫県社会福祉士会 会員紹介キャンペーン
- ◆ 兵庫県社会福祉士会 法人賛助会員募集
- ◆ 兵庫県社会福祉士会 年間予定表
- ◆ 市民福祉大学 ヒューマンサービスコース 2019 案内
- ◆ ダイネンの空き家管理サービス
- ◆ こさき福祉法務事務所（阪神・神戸ブロックのみ）
- ◆ 2019年度ばあとなあ兵庫エリア別登録者研修会予定表（ばあとなあ兵庫登録者のみ）

参加者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会

プレ企画1 社会福祉士実習ワーク

開催日 2019年2月9日

参加者 45名

【研修・イベント概要】

実習生の受け入れから終了後の一連の流れの確認をおこないました。

養成校とのやり取り、組織で実習生を受け入れる体制づくりの留意点を、実習生受け入れ経験者から、実際に用いている資料を活用し、実践事例・起こりうる問題（リスク）の報告がありました。

また、「施設、機関と養成校との連携、職員と教員との連携はどのように具体化しているか？」というテーマを基にグループワークで受講者の情報交換をおこないました。



【所感等】

実際に活用されている資料での説明であったため、心構えやポイントがとても分かりやすく確認できました。また、グループワークでは、養成校の先生の意見や実際の困り事や工夫している点を具体的に話し合う機会となり、今後活かすことができると感じました。自信を持って実習生に対応していくことができるように、このような振り返りの機会を作ることが重要であると思いました。

参加者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会

プレ企画2 災害支援活動者フォローアップ研修

開催日 2019年2月9日

参加者 65名

講師名 静岡県社会福祉士会 災害対策委員会 曾根 允 氏

【研修・イベント概要】

昨年6月に初めて実施された災害支援活動者養成研修のフォローアップの場として開催され、講義とHUG（避難所運営ゲーム）簡易版の体験が行われました。

前半の講義では、災害時の支援での基本的な視点や考え方、静岡DCATの取り組みなどを学びました。その後、グループワークではHUGの簡易版を行い、発災時の避難所の混乱する中で多方面に配慮しつつ素早く決断していくことの難しさを体験しました。HUGの簡易版では、付箋と避難場所の間取りを描いた紙を用い、簡単にHUGが体験できるものであり、参加者が今後各職域や地域で実施することができるものです。

【所感等】

本研修の受講により、災害時の支援について考え取り組むことの大切さを再確認し、いざというときに活動できるよう日頃の研鑽が大切であることを認識しました。講義の中で繰り返し伝えられたことは、支援は被災者を主体とすることが大切であり、日ごろのソーシャルワークで大切にすべきことは災害時にも大切であるということ強く感じました。

HUGの体験から、災害時にはさまざまな混乱した状態が起ると思いますが、冷静に支援ができるよう今後も学びを深めていきたいと思えます。



参加者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会 基調講演・シンポジウム

開催日 2019年2月9日 **参加者** 247名
講師名 明石市社会福祉協議会 総合相談支援室 権利擁護推進担当課長 青木 志帆 氏
明石市社会福祉協議会 おおくぼ総合相談支援センター 社会福祉士 市川 智之 氏

【研修・イベント概要】

地域共生社会におけるソーシャルワークへの期待 ～明石市の取り組みから～

- ①明石市の取り組みである「やさしい社会の具体化」として「高齢者」「障がい者」「犯罪被害者・更生支援」「子ども」に対して誰もが暮らせる地域づくりを目指す。それぞれの支援の例として
 - ・高齢者支援として「認知症検診費用の助成」「みんなの給食」「運転免許、返して安心プロジェクト」
 - ・障害者支援としてコミュニケーション障害を取り除くことに着目し、「手話言語の確立」「多様なコミュニケーションの促進」「障害者差別解消条例の制定」「合理的配慮への公的助成」そして誰もが暮らしやすいやさしいまちへ
 - ・「犯罪被害者支援」と「更生支援」はふたつでひとつ 「明石市犯罪被害者等の支援に関する条例」すべての市民のためのセーフティネット 「更生支援及び再犯防止に関する条例」
 - ・子ども支援として児童相談所の設置 子ども食堂の充実化 里親100%プロジェクト 無国籍者（子ども等を）支援がある。
- ②更生支援と犯罪被害者支援として関係機関との連携・対談者との面談による必要な支援の調整・地域への定着を行う。
支援者がいなければ再犯を繰り返してしまう可能性が高いため、再犯防止のための取り組みと警察官や検察官、更生保護団体そして地域の障害者基幹相談支援センターや高齢者地域総合支援センターなど各関係機関との連携・コーディネートについて流れについて概要を学ぶ。
- ③明石市社会福祉協議会における総合支援センターの取り組みとして3つの機関に分類して相談支援体制を行っている。



1次機関は横断的な受付、2次機関は専門機能の対応（地域包括支援センター）、3次機関は他機関への働きかけを行うマネジメント（2次機関で対応が難しいケース・複合多問題なケース）と分類することにより、各部署での役割をはっきりすることで対応する。

【所感等】

地域共生社会における明石市の取り組みについて、子どもから高齢者まで各分野における課題と取り組みが明確でわかりやすいものであった。例えば、高齢者における認知症検診費用を助成することで認知症に対する認識を身近なものとして受けとめること、障害者に対してはまずコミュニケーション障害を取り除くことで、地域での生活がしやすくなる、また子どもに対して児童相談所を市に設置すること、子ども食堂市内38か所に設置することで、地域においてより身近な支援ができる体制を整えることができる。司法と福祉の両側面から地域生活を支援するための在り方として再犯防止することで負の連鎖からの脱却を図るなど、地域での支援体制を構築するための機会になると考える。これらの取り組みが地域生活でのセーフティネットとしてより充実したものとなると思う。

明石市社会福祉協議会の総合相談の取り組みとして1次～3次機関に機能を分けることで地域における相談支援体制を分類化し、支援者側の専門性を確立している。また、「福祉まるごと支援相談」≠「なんでも相談」の考え方は、ただ単にまちの便利屋ではなく、福祉専門職として地域住民との関わりがいかにあるべきかを考えるいい機会となった。



主催者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会

第4分科会

「ソーシャルワーカーのためのやさしい日本語講座」

報告者 生活困窮者支援委員会

開催日 2019年2月10日 **参加者** 55名
担当 兵庫県社会福祉士会
講師名 (公財)兵庫県国際交流協会スペイン語相談員・
社会福祉士 村松 紀子 氏
NGO神戸外国人救援ネット事務局・
社会福祉士 村西 優季 氏
当事者 クリストファー フロレンティーノさん(フィリピン)
ツカモト エバさん(ペルー)



【研修・イベント概要】

前半の1時間は、「外国人住民の現状」と「やさしい日本語でコミュニケーション」の講義で、基礎的な知識とあわせて滞日外国人に理解できるように伝えるための「やさしい日本語」を使用する大切さなどを学びました。日本人にとって、「やさしい日本語」を使うことは、簡単なようで意外と難しいと感じました。「やさしい」とは、滞日外国人にとって「わかりやすい言葉」です。そのコツは、できるだけ短く、ゆっくり、はっきりと伝えることです。

後半の1時間は、グループごとに演習を行いました。演習の内容は、「会社を解雇され借金がある人」や「公園で寝泊りをしている人」など問題を抱えている滞日外国人に対して、社会福祉士（受講生）が日本社会福祉士会のアセスメントシートを参考にしてアセスメントを行うという設定でした。滞日外国人の方に演習に入ってもらいましたが、日本語があまり通じないので、質問してもなかなか伝わらず、何度も言葉を言い変えて言うなど苦労しながら、実践的なアセスメントを行うことができました。

講座終了後に受講生からは、次の感想をもらい、今回の講座が有意義であったことを実感しています。

「言語の壁は大きいですが、安心して話をしてもらえるオープンマインドが一番大切とわかった。」
「研修などで、外国人支援を日頃から想定していれば、実際の支援で必ず役に立つと感じた。」
「やさしい日本語を知っておくことは、災害支援にも有効であると感じた。」

また、ツカモト・エバさんからは「やさしい言葉がけが、うれしかった」と感想をもらいました。

滞日外国人の生活課題に対応するための多文化ソーシャルワークは、これからますます必要性が増えています。兵庫県社会福祉会では、次年度に滞日外国人支援のために「基礎から学ぶ学習会（年4回）」や認証研修「滞日外国人ソーシャルワーク研修（7月）」が実施できるよう準備を進めております。ぜひ、滞日外国人支援を一緒に行っていきましょう。

参加者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会

第5分科会

「成年後見利用促進法の大阪の今」

開催日 2019年2月10日

担当 大阪社会福祉士会

【研修・イベント概要】

形式：報告会・ディスカッション

- 内容：1. 大阪市の成年後見利用促進基本計画と実施状況報告
2. 三士会の取組報告
①大阪府下市町村の利用促進基本計画推進における司法書士の役割
②家庭裁判所と三士会の連携について
③意思決定ガイドラインについて
3. 現状の課題についてのディスカッション
4. 今後の取り組みに期待すること



報告者：大阪市福祉局生活福祉部地域福祉課 課長 向井 順子 氏
大阪弁護士会 弁護士 青木 佳史 氏
成年後見センター・リーガルサポート 司法書士 櫻井 恵子 氏
大阪社会福祉士会 社会福祉士 稲村 啓子 氏

【所感等】

どの分科会も興味がありましたが、ばあとなあ名簿に今年から新規登録される予定の身なので、成年後見を選択しました。財産管理と身上監護の2本柱に加えて、意思決定支援が今後大きなポイントになるということがよく理解できました。受任前ですから実務をしていないのですが、自分の中でのイメージ作りに役立つ機会となりました。今後も他の機会をとらまえて、研鑽を重ねていきたい、と思います。

参加者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会

第6分科会

「私たちを分けるものを越えていく実践の模索」

開催日 2019年2月10日
担当 滋賀県社会福祉士会
講師名 彩社会福祉士事務所 代表 坂本 彩 氏
NPO法人甲賀・湖南成年後見センターぱんじー 所長 桐高とよみ 氏
社会福祉法人 職員 松井 邦夫 氏

【研修・イベント概要】

「私たちを分けるものを越えていく実践の模索」をテーマに、3名のシンポジストから、制度・政策・福祉サービス等がもたらす「分けられるもの/ひと」について、事例を用いた報告がありました。そして9つのグループに分かれ、自身の実践の振り返りをするためにグループワークを行いました。

【所感等】

事例報告ならびにグループワークを通して、支援は、要支援者の年齢や家族構成、地域などによって分断/制限されるものではないということに、あらためて気づかされました。

またシンポジストからは、「支援者たちは分限ではなく分担をしていきましょう」というメッセージもありました。支援をつなぎ、そして補い合うことこそが、専門職が担う支援であるのだと考えさせられました。



参加者 報告

第26回近畿ブロック研究・研修 兵庫大会

記念講演

心の傷の乗り越え方 ～不安の時代に心を保つ～

報告 研修委員会 福井 良江

開催日 2019年2月10日

講師名 立教大学現代心理学部映像身体学科 教授 香山 リカ 氏

【所感等】

香山先生の記念講演は多くの参加者が聴講されました。精神科医として、これまでの豊富な臨床経験のなかで体験されたエピソードも数多く織り交ぜながら、非常に興味深いお話を聞かせていただきました。特に印象に残っているのは、朝起きる、食事をとる、夜眠るといった整った生活リズムや、自然の中で土を耕すマインドフルネスを取り入れるといったことで心の傷を乗り越えるということです。

もしかしたら電子技術やITがどんどん発展し、今までの当たり前を失くしていったことが、不安や心の疲労の回復を妨げているのかもしれない。支援者自身のケアも大事だと言われる今日、支援者として立つ前に、自身のメンタルをどのようにケアし整えるか、その在り方についても考えるよい機会となった素晴らしい記念講演でした。



報告

2018年度フォレンジック・ソーシャルワーク研修

「刑事司法ソーシャルワーク実践を事例から学ぶ」に参加して

報告者 奥田 比佐子

開催日 2019年2月24日

参加者 32名

会場 兵庫県福祉センター

【所感等】

今回、社会福祉士（通信）科の実習で、フォレンジック・ソーシャルワーク研修に参加しました。「刑事司法ソーシャルワーク実践」の講演は、司法手続きの現場でのソーシャルワーカーの立場や視点、事例から学ぶ対応方法などの内容でとても興味深いものでした。後半の事例検討・演習では実際の支援を想像しながらワークシートを作成していきました。参加者が意見を出し合う中、何も考えられない自分の力のなさに愕然としていましたが、必要な情報や支援方法が徐々に明らかになっていく過程を目の当たりにして、グループワークの醍醐味を感じました。今後は経験や情報収集を積み重ね「支援の引き出し」を増やすことで、力をつけていきたいと思いました。

私は今、児童発達支援事業所に勤務していて、更生支援の現場とは少し遠い場所かもしれませんが、目の前の子どもたちの将来を見据えた支援を考え、今できることを実践していくことで、今日学んだことをいかしていきたいと思います。そして、いつか実際の支援の現場で再犯を防止し、誰もが地域

で生き生きと暮らせることに役立つようなソーシャルワーカーになりたいと思いました。



報告

コミュニケーション技術を考える ～コミュニケーションツールとしてのICTの活用～

報告 西はりまブロック 白矢 真由実

開催日 2019年2月2日 **参加者** 40名
会場 姫路・西はりま地場産業センター じばさんびる901会議室
講師名 香川大学教育学部 香川大学バリアフリー支援室 坂井 聡 氏

【研修・イベント概要】

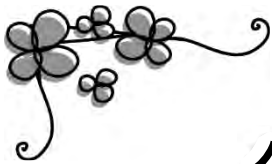
コミュニケーションはどの分野の相談業務でも基本です。支援とは何か？コミュニケーションとは何か？障がいとは何か？を考え、基本を見つめ直す機会となりました。障がいの疑似体験をしたり、坂井先生から参加者への質問があったりと、笑って学べる講演でした。今回は、社会福祉士会会員外からの参加が多く、多職種交流ができました。3月に実施の「解決志向アプローチのミラクルクエスチョン」の岡田英之先生がグラフィックによる講演の可視化をしていただき、講演終了後も、大変盛り上がった講演となりました。

- 合理的配慮：個別の状況に応じて行われる配慮
- 家で求められる経験を積む「ありがとう」=必要とされている
- 自立=依存先を増やすこと
- あなたはあなたのままでいいのだけれどね

【所感等】

障がいは周りが作っているものです。支援者として、阻害要因にならないよう支援に行き詰ったときに、リフレーミングできるよう日々トレーニングが必要だと思いました。あなたはあなたで大丈夫、生まれてきて良かったと言える世の中になることを信じて、成長し続けて生きたいと思いました。





公益社団法人 日本社会福祉士会

e-ラーニング講座開講中！

e-ラーニングとは、パソコンやスマートフォン・タブレットなどの電子機器やITネットワークを利用することによって場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップを行うことができる学習システムのことです。

現在、日本社会福祉士会でも様々な制度等の動向や生涯研修についてのe-ラーニング講座を開講しています。開講している講座一覧については次頁を参照ください。

※兵庫県社会福祉士会の正会員は無料で受講することができます。

但し、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担ください。



e-ラーニングをするメリットは？

効率的に学習できる！学習の質を均質化できる！

- 時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合にあわせやすい！
- 自分のペースに応じて、自由に学習を進めることができる！
- 進捗状況や課題の結果などを瞬時に確認できる！

パソコンだけじゃなくて
スマートフォン・タブレットでも
受講できるのね！



社会福祉士会のe-ラーニングはここが違う！

✦ 生涯研修制度の単位になる！

日本社会福祉士会のe-ラーニングは生涯研修制度の単位として認定されます（会長挨拶など一部対象外のものもあります）

✦ 修了証が発行される！

e-ラーニング講座の中には課題が設定されているものもあり、その課題をクリアした場合、修了証が表示され印刷することが可能です（修了証は各自で印刷をお願いします）



e-ラーニング講座の受講方法などについては下記URLからをご確認ください。

https://jacsw.informationstar.jp/user_data/pdf/manual.pdf

e-ラーニング講座一覧 (2018年6月1日現在)		講師・所属 (収録時)
制度等の動向	成年後見制度利用促進フォーラム (2018年3月7日収録) 平成29年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「地域における成年後見制度の利用に関する相談機関やネットワーク構築等の体制整備に関する調査研究事業」の一環として開催したフォーラムを収録したものです。最新の成年後見制度利用促進法に関する動向がわかります。	座長 中央大学教授 新井誠氏 コーディネーター 淑徳大学教授 山口光治氏、他 (約300分)
	児童福祉法等の改正について (2016年12月14日収録) 2016年の児童福祉法の改正 (2016年6月3日公布) は、子どもが主体であることを示し、子どもの「権利」を明記するなど、理念や原理の見直しが行われました。本講座では、まず児童の権利についてふれ、そのうえで今回の改正のポイントを講義します。	本会子ども家庭支援委員会委員 内田宏明氏 (約90分)
	障害者の権利に関する条約について (2016年11月24日収録) 2006年12月13日、第61回国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」は、日本では2014年2月19日に発効しました。国連議場で繰り返されたフレーズ「私たち抜きに私たちのことを決めないで」は計り知れない価値をもたらしました。本講座では障害者権利条約の採択や日本における批准までの経緯、特徴、今後の課題等について講義します。	日本障害者協議会代表 藤井克徳氏 (約90分)
	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律について (2016年11月13日収録) 2016年4月1日に障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律が施行されました。本講座では障害者差別解消法の制定までの経緯及び理念屋目的、内容について講義します。	本会障がい者支援委員会委員 竹之内章代氏 (約90分)
	自殺対策基本法の一部を改正する法律について (2016年11月16日収録) 2016年4月1日に自殺対策基本法の一部を改正する法律が施行されました。本講座では我が国の自殺の現状及び自殺対策基本法の改正内容について講義します。	立命館大学教授 川野健治氏 (約90分)
	自殺総合対策大綱について (2017年12月4日収録) 自殺総合対策大綱は、自殺対策基本法をもとに政府が行う具体的な対策の指針を示し、概ね5年で見直されます。このたび、2016年の自殺対策基本法改正の趣旨等をふまえて、2017年7月25日に「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」が閣議決定されました。本講座では見直された大綱のポイントと社会福祉士への期待について説明します。	上智大学グリーンケア研究所特別研究員 小高真美氏 (約90分)
	第3次犯罪被害者等基本計画について (2016年12月14日収録) 2016年4月1日に第3次犯罪被害者等基本計画が閣議決定されました。本講座では、基本計画の根拠となっている犯罪被害者等基本法の概要を説明するとともに、第1次基本計画から踏襲されている4つの基本方針と5つの重点課題及び第3次基本計画の概要等について講義します。	警察庁長官官房参事官 阿波亮子氏 (約90分)
	再犯の防止等の推進に関する法律について (2017年11月10日収録) 2016年12月に「再犯の防止等の推進に関する法律」(再犯防止推進法)が成立・施行されました。本講座では当法律が成立するまでの再犯防止に関する最近の主な動きや当法律で規定された再犯防止推進計画について講義します。	法務省大臣官房秘書課政策評価企画室長補佐兼再犯防止推進室長補佐 中島祐司氏 (約90分)
	成年後見制度利用促進法の意義と課題 (2016年12月15日収録) 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (成年後見制度利用促進法)が2016年5月13日付けで施行されました。本講座は、2000年から施行された成年後見制度の現状と課題、特に障害者権利条約への対応を成年後見法世界会議における横浜宣言 (2016年改訂版) と合わせて俯瞰し、その上で成年後見制度利用促進法の意義や社会福祉士及び社会福祉士会に期待することを講義します。	中央大学教授 新井誠氏 (約90分)
	地域共生社会の実現に向けた取組と今後の方向性～ソーシャルワーク専門職である社会福祉士への期待～ (2017年11月12日収録) 2015年に厚生労働省から「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」が報告された後、「ニッポン一億総活躍プラン」に地域共生社会の実現が盛り込まれ、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が設置されるなど、地域共生社会づくりがクローズアップされています。本講座ではそのような流れの中にある福祉施策の展開や、社会福祉士に求められる役割等について社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会で審議されている内容等を説明します。	厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 社会福祉専門官 添田正揮氏 (約90分)
生涯研修・情報提供等	学校における社会福祉士の役割 (2016年11月26日収録) 文部科学省は平成31年度までにスクールソーシャルワーカー (以下、「SSWer」) を10,000名配置の目標を掲げています。SSWerは原則社会福祉士もしくは精神保健福祉士が担うこととされています。本講座ではSSWerとして経験豊富な社会福祉士がその役割と支援の実際を講義します。	本会子ども家庭支援委員会委員 清水剛志氏 (約50分)
	矯正施設における社会福祉士の役割 (2016年11月26日収録) 司法領域にも多くの社会福祉士が配置されつつあります。本講座では矯正施設から社会へ戻る際の支援 (出口支援) における、矯正施設に配置された社会福祉士の役割について講義します。	本会リハビリ・ソーシャルワーク研究委員会委員長 松友了氏 (約30分)
	独立型社会福祉士とは (2017年12月27日収録) 地域を基盤として独立した立場でソーシャルワーク実践する独立型社会福祉士。本講座では、独立型社会福祉士の沿革、定義と特徴、強みと期待される役割、活動課題と対応について講義します。	弘前学院大学准教授 小川幸裕氏 (約90分)
	ソーシャルワーク専門職のグローバル定義 (2016年11月16日収録) 2014年7月メルボルンにおける国際ソーシャルワーカー連盟 (IFSW) 総会及び国際ソーシャルワーク学校連盟 (IASSW) 総会にて新しい定義が採択されました。本講座はその概要を講義します。	日本女子大学教授 木村真理子氏 (約40分)
	ソーシャルワークデーシンポジウム (2017年3月20日収録) 地域共生社会の実現に向けてソーシャルワークの機能がさまざまな領域で求められている一方で、地域住民をはじめ、さまざまな職種でソーシャルワークの必要性が言われています。本シンポジウムではソーシャルワーク専門職である社会福祉士の存在意義と役割を考えます。	コーディネーター 桜美林大学大学院教 白澤政和氏 ショーグスト JFSW 構成4団体 各会長 (約90分)
	地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワーク (2018年3月24日収録) 地域共生社会とその実現に必要なと考えられるソーシャルワーク機能や平成29年度厚生労働省社会福祉推進事業「地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークのあり方に関する実証的調査研究」の調査結果を説明し、地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークについて学びます。	東京学芸大学教授 高良麻子氏 (約90分)
	認定社会福祉士を目指そう～経過措置と新たなルートの説明を中心に～ (2016年12月15日収録) 認定社会福祉士制度は社会福祉士の研鑽とキャリア形成を支援するとともに、実践力を担保する制度です。本講座では、認定社会福祉士の取得方法についてわかりやすく講義します。	本会生涯研修センター企画・運営委員会委員長 前嶋弘氏 (約40分)

兵庫県社会福祉士会の ホームページが リニューアル オープン！！

2019年4月1日、本会のホームページが新しくなりました！
従前通り、研修案内などを掲載するほか、Facebookを活用した最新情報を掲載していく予定です。
URL（ホームページのアドレス）は今までのものと同じです。是非、アクセスして「お気に入り」登録を
しておいてください。携帯電話・スマートフォンからもアクセスできます。

※このとり通信-春号-で掲載して
おりますホームページの画像は、
2019年3月現在のため、4月
時点での表示と異なります。予め、
ご了承ください。

QRコードもありますので、こち
らから読み取ってアクセスすると
簡単です。



兵庫県社会福祉士会



メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催時間に変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」及び「兵庫県社会福祉士会 Facebook」で発信しますので、どちらかに登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

【メーリングリストに登録して便利なこと】

- メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- 災害時には、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

【メーリングリスト利用の注意点】

- ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することをご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

【ひよこメーリングリスト登録方法】

会福祉士は相談援助の専門職です

希望を尊重し、家庭環境・生活環境や心身の状態などしながら、あなたにとって最も良い方法で支援します



新着情報
What's new

本会主催研修における
自然災害等発生時の
研修会開催について

メーリングリスト
登録フォーム

入会希望の方は
こちら

ここを
クリックする



親のテキスト

1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。

URL : <http://www.hacsw.or.jp/>

※ スマートフォンからもアクセスできます。

QRコードはこちら ⇒



2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。

委員会 ① だより

研修委員会

委員長 近藤 健太

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局

<委員会内容>

毎月1回委員会を開催しています。概ね、土曜か日曜の夕方（基礎研修等の後）です。基礎研修を申し込まれるみなさんもぜひ、研修受講後にそのまま5階事務局へ足をお運びいただき研修委員会へご参加を☆

主な活動は、施設見学（年2回）・このとりゼミナール（前期・後期 各3回）・会員交流行事・各種専門性を広げる研修の企画運営をしています。

新時代のソーシャルワークに何が求められ

るのか。そのために必要な研修をぜひ一緒に考えて、企画していきましょう☆

みなさんの興味関心を、ぜひ研修として具体化してみませんか。

施設見学の希望もぜひ！会員交流促進のアイデアも募集しております☆

ぜひお気軽に研修委員会へ見学にお立ち寄りください☆

<今後の予定>

新年度は初回4月20日（土）

兵庫県福祉センター5階

社会福祉士会事務局にて、死の体験旅行研修の後に開催します。

委員会 ② だより

調査研究委員会

委員長 富田 洋介

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局
その後居酒屋『御用』に行くこともあります。

<委員会内容>

今年度のテーマ

楽しく学ぶ。まずは真似ることから。

～思いつきだけではなく、

根拠に基づいて支援に繋げる～

社会福祉ニーズへの対応のあり方を発信することによって、社会福祉士としての自覚と

責任、そして社会的役割を認識する機会を作ります。

委員会は毎回8名程度参加することが多いです。委員会の楽しみは、終了後の飲み会です。気軽に見学に来てください。

今年度は、社会福祉士が実践研究について学ぶ場「兵庫ソーシャルワークアカデミー」を開催し、発表の場「実践研究を学ぶ研修&研究発表会」を企画します。

私たちと一緒に実践研究の促進を行いたい方大歓迎です。

<今後の予定>

次回委員会

4月28日（日）10時から12時まで

『兵庫ソーシャルワークアカデミー』

5月18日 6月29日 8月23日 9月28日

「実践研究を学ぶ研修&研究発表会」

10月6日



広報委員会

委員長 胡中智礼

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局

<委員会内容>

当委員会は、会員機関紙「このとり通信」及び広報誌「Pocket」の企画・編集の他、社会福祉士と社会福祉士会の広報を行っています。委員の予定に合わせて委員会開催日を設定しているため、固定した開催日はありませんが、ほぼ毎月委員会を開催しています。

「社会福祉士って何をする人？」と聞かれた時に、淀みなく答えることができますか？広報委員会に所属していなくとも、社会福祉士であるみなさん一人ひとりが「社会福祉士」の広報委員です。引き続き、社会福祉士の広報活動をよろしくお願いします。

相談援助業務の中で記録をつけるという業

務は切り離せないものですが、誰が読んでも理解できる文章を書くことができますか？書き手の思い・主観が加味されるとありのままの事実というのは伝わりづらくなります。正確な記録をつけるためには練習も必要ですが、作文の練習というと億劫になってしまうかもしれません。

そこで、効果的な方法としては他者の文章をしっかりと読むということが挙げられます。機関紙・広報誌の編集・校正作業は自然と自身の文章力を高めます。文章を綴ることが好きな人はもちろん、文章作成が苦手な人にも実は向いている委員会です。

<今後の予定>

まずは事務局までご一報ください。



相談委員会

委員長 西垣和仁

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局

<委員会内容>

当委員会では毎月第2土曜日13:00~16:00（受付15:30）に電話・来所による福祉な

んでも相談（無料）を行っています。

また、社会福祉士がより身近な存在となるよう毎年各ブロックと共催でまちかど無料相談も行っております。

そして勉強会を偶数月の第2土曜日13:30より16:00まで開催しております。専門分野以外の社会資源の活用方法や法改正、支援方法などを委員会メンバー同士で考え話し合い、情報・意見交換等を行っています。福祉に関する相談支援・連絡・調整等は社会福祉士としての根幹をなすものであります。当委員会では福祉に関する相談支援専門職としての基

礎を大切に取り組んでおります。

事務局に連絡いただきますとこちらから開催日等案内させていただきます。

事前連絡がなくても参加可能です。（当日見学等可）

<今後の予定>

4月13日（土）13:00～16:00

福祉なんでも相談（委員会メンバー2名による電話・来所等の福祉に関する相談対応）

相談委員会定例会・勉強会 14:00～16:00



地域包括支援センター支援委員会

委員長 山内賢治

<委員会 会場>

4・7・10・1月第2日曜日 午後
高齢者ケアセンター長田

<委員会内容>

現在20名強の委員会メンバーで運営。主な活動は、毎年5月当委員会主催の「初任者研修」と、2017年度より兵庫県より委託を受け開催している「困難事例対応力向上研修」の2つの研修の運営を行っています。2019年度からは研修運営だけでなく、委員会メンバーの横の繋がりを意識して、情報共有や意見交換などを中心とした定例会を定期的に開催する予定です。

地域包括支援センターは、三職種の専門性のみならず、チームアプローチも必要な組織です。委員会として参画している三職種団体連絡会の活動等を通じて、相互の理解を深める事が可能です。社会福祉士と言う基盤を持ちながら、自治体によって異なる状況等、委員会内での情報を共有する事で、視野が広がり客観的な視点で業務に取り組む助けになります。

<今後の予定>

5月20日（月）

「地域包括支援センター初任者研修」

兵庫県福祉センター203会議室



委員会 6
だより

実習教育支援委員会

委員長 岸 剛 健

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局

<委員会内容>

毎月、第3木曜日19:00~21:00に委員会を開催しています。

10名程度の委員で、実習指導者講習会や、実習教育支援者研修などの企画について打ち合わせを行っています。

社会福祉士養成校との連絡会を、年に1回開催し、情報交換を行っています。

当委員会は、社会福祉士取得を目指しているみなさんに、「相談援助実習」からの学びをより実践的に深めるサポートをしています。

また、実習受け入れ施設・機関の実習指導者である社会福祉士への講習なども定期開催しています。これからも、社会福祉士の実習教育に関わるみなさんとの交流を積極展開していこうと考えています。

<今後の予定>

定例委員会

毎月第3木曜日19:00~21:00

(兵庫県福祉センター5F事務局)

実習教育支援者研修

7月20日(土) *詳細未定

養成校連絡会

9月19日(金) 18:30~ *詳細未定

委員会 7
だより

独立型社会福祉士支援委員会

委員長 村上 弘 幸

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局
2ヶ月に1回程度、通常は平日夜間開催です(19:00~21:00)

<委員会内容>

「独立型社会福祉士」は国家資格とその専門性を武器に地域で活躍する独立開業者です。当委員会では独立開業者に限らず将来開業をお考えの方や独立型に関心のある方へ向けて、

ネットワークづくりや資質向上を目的とした研修事業、メーリングリストを利用したメールマガジン「夢ふうせん」の定期配信などによる情報発信・啓発活動を行なっています。

来るもの拒まずの委員会ですので、独立開業を目標にお持ちの方や「何それ?」と興味を持たれた方、既に開業されている方もどうぞお気軽にのぞきにきてくださいね。また、メーリングリスト登録ご希望の方もご一報いただければ登録手続きをご案内致します。

申込先

hsasao.fukushi@gmail.com (担当：笹尾)

<今後の予定>

定例会、独立型社会福祉士実践報告会
(開催時期未定)

メールマガジン「夢ふうせん」

年4回季刊配信

メーリングリストで定例会開催予定、イベント情報など随時配信中！



2018年11月 社会福祉セミナー in 淡路
2日目分科会2
「ソーシャルワーカーの倫理について考えよう」



障がい福祉委員会

委員長 植戸貴子

<委員会 会場>

原則として「東部在宅障害者福祉センター」
(JR灘駅南)

<委員会内容>

原則として偶数月の第2日曜日の午前に定例委員会を開催しています。現在12名の委員が活動中で、定例会には概ね8～10名程度参加しています。委員会では障害児・者福祉の現状や課題について情報交換・意見交換を行っています。毎回、障がい福祉のホットな話題を取り上げてディスカッションし、とても有意義な時間を過ごしています。2017～2018年度には認証研修「障がい者の地域生活支援研修」を企画・運営し、委員が分担して講師やファシリテーターの役割も果たしました。

「障がい福祉」は多様な障害種別を守備範

圏とし、乳幼児期から高齢期までのライフサイクルを視野に入れた、幅広く奥深い実践分野です。各委員の実践経験などを踏まえて、豊かな学びと交流ができています。2019年度は委員会での学びを充実させ、委員会以外の会員にも開かれた学習会を開催し、障がい福祉の推進のために発信したいと考えています。

<今後の予定>

2019年4月21日(日) 10時～12時

(会場の都合で4月のみ第3日曜日に開催します)

2019年6月9日(日) 10時～12時

2019年8月11日(日) 10時～12時

※会場はいずれも「東部在宅障害者福祉センター・趣味創作室」です。

委員会 ⑨
だより

地域移行支援委員会

委員長 國本康夫

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 社会福祉士会事務局

<委員会内容>

前身が退院支援チームですので、今のところ精神病院からの退院による地域移行など精神障害についての情報交換が主になっています。

年度内に1～2回の拡大学習会を開催しています。今後は精神病院からの退院だけでなく障がい施設や矯正施設からの地域移行・地域定着の情報交換ができればと考えております。

現在の参加者は特に精神障害の関係機関に所属されている方だけではなく多職種に及んでおります。関心のある方はぜひご参加ください。

委員会開催日は、

奇数月の第4木曜日 19:00～21:00

参加方法は、特に予約等は必要ありません。会場にお越しください。

9月に拡大学習会を予定しています。

委員会 ⑩
だより

生活困窮者支援委員会

委員長 谷口智昭

<委員会 会場>

兵庫県福祉センター 201会議室

<委員会内容>

当委員会は2015年度に施行された生活困窮者自立支援法を機に発足した委員会です。

生活困窮者は経済的困窮だけではなく、年齢別・対象別の従来の制度では解決できない「社会的孤立」の問題です。委員会ではこうした課題を取り上げ研修や意見交換などを行っています。

定例会は偶数月の第1日曜日に福祉セン

ターで開催しています。(2019年度は8月休止。2月は日程を調整中です。)関心のある方の見学をお待ちしています。

7月開催予定の「滞日外国人ソーシャルワーク」の認証研修を主宰しています。今年は他に、「滞日外国人の課題を理解するための学習会」を開催予定です。

<今後の予定>

2019年4月7日、6月2日

神戸ブロック (ブロック長 増山 陽子)

春うららかな今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

今年度も、神戸ブロックでは、会員相互のネットワークの構築を図るとともに、神戸に暮らす人々の多様性に着目した活動を進めていくことをテーマに活動をしてまいります。

さて、神戸ブロックの活動と今後の予定などをお知らせいたします。

【活動報告】

- 2月17日 役員会 於：神戸生活創造センター
3月7日 施設見学会&交流会 於：加古川刑務所

【今後の予定】

- 4月29日(月) 午後～役員会 於：兵庫県福祉センター 5階
5月26日(日) 10:00～総会・記念トーク、12:30～「Le Lien (ル・リアン)」昼食会
9月28日(土) 午後～「Le Lien (ル・リアン)」秋のバーベキュー大会2019
11月 まちかど無料相談会
12月 研修会
2020年3月 施設見学会

【お知らせ】

- 新しくブロック理事になりたい方は、下記のメールアドレスにご一報をお願いします。
4月28日まで募集中です。
- Facebook (フェイスブック) あります。検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロック
- 神戸ブロックのメーリングリストに参加希望の方は下記アドレスにメール送信して下さい。
kobe.block.fukushishikai@gmail.com

社会福祉士の皆様の 成年後見業務をサポートいたします。

ダイネンでは「空き家管理サービス」を通じて成年後見人等の重要な業務の一つである財産管理のうち不動産管理において被成年後見人等のご自宅の定期的な見回りや庭の手入れなどを代行し、社会福祉士の皆様の成年後見業務をサポートいたします。その他にも住まいに関わる様々なサービスをご用意しております。

空き家管理サービスのメニュー

【基本サービス】

外部巡回

- 建物外観確認
- 庭木の確認
- 郵便物回収

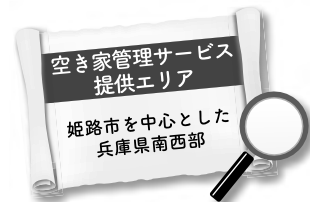
内部巡回

- 通気、換気
- 通水
- 雨漏り、カビ確認

※巡回報告書を作成し、提出いたします。

【オプションサービス】

- 機械警備
- 害虫駆除
- 家財整理
- 不動産処分など
- 庭木剪定
- 各種リフォーム
- 建物解体



ダイネン株式会社

<燃料事業部>

〒672-8555 姫路市飾磨区中島3001

まずはお気軽に
お問合せ・ご相談
ください。

☎079-234-7176

受付時間/9:00～17:00

(土日・祝日・盆休み・年末年始は除く)

ダイネン 空き家管理サービス 検索

西はりまブロック (ブロック長 塩尻 点)

当ブロックでは顔の見える関係づくりを基本に、交流会、研修会などの活動を行っています。西はりまブロックは広い圏域です。そして地道に素敵な活動を展開している仲間がいます。「あっ！いつも出会うあの人。お話したいな」という出会い、語ることによる新しい気付き、一緒に創り出していく喜びを大切にします。もちろん、仲間との食事、お酒も大好き！そんなふれあいを大切にしています！

ブロックは本会活動の窓口です。本会との連携のもと5ヶ年計画の推進を図り、職能団体としての安定的な発展並びに社会福祉士の活動を展開させていきましょう。

また、各地域での勉強会開催への助成も行っています。やってみたい研修会など一緒に創り出していきませんか。

【活動案内】

「西はりまブロックプレミアムフライデー」

メーリングリストやFacebookで案内しておりますが、ブロックでは基本毎月、つどいの場をつくり交流を深めています。会員、非会員、お友達、これから資格を目指す方などお誘い合わせの上どうぞ。出会いを大切に楽しい時間を過ごしましょう。

「西はりまブロックメーリングリスト登録方法」

- ・ hacswnishiharima@gmail.com へ
氏名、メールアドレスを記載したメールを送ってください。
- ・ hacswnishiharima@googlegroups.com から登録完了メールを送付いたします。

「西はりまブロックFacebook」

- ・ PCスマホなどから「西はりま地区ブロック」と検索してください。
- ・ イベント、研修案内などアップしますのでご参照ください。
- ・ 「いいね」「フォロー」よろしくお願いします。

【定例会 会場】

西はりまプレミアムフライデー 原則 最終金曜日

※西はりまブロックメーリングリスト、Facebookでご案内しております。

【今後の予定】

「2019年度 西はりまブロック総会」

日 時：2019年5月26日（日）13：30～

会 場：姫路じばさんビル 901号室

議 事：2018年事業報告 決算報告 2019年事業計画 予算等

記念講演：あおいけあ 加藤忠相様の講演会 多数ご参加下さい！

終了後、「飛屋」さんにて懇親会を行います。

※総会開催に関する詳細は、後日郵送いたします。

※総会資料作成、封入作業を2019年4月28日（日）16：00～
愛心園で行います。

協力可能な方はよろしくお願い申し上げます。

※今後の研修会の予定は別冊研修案内をご参照ください。

塩尻 点（しおじりともる）ts.shio@nike.eonet.ne.jp



丹波ブロック (ブロック長 杉原 一信)

【活動報告】

当ブロックで活動している会員は、社会福祉協議会や医療機関、行政関係や法律事務所、障害者支援施設などで活躍しております。会員数は他のブロックと比べると少ないかもしれませんが、その分信頼関係を構築しやすく、その関係性を仕事でも十分発揮でき、皆で地域を支えている雰囲気を感じられるブロックだと思います。会員が定期的集まる役員会で各々の近況を報告したり、研修の企画などを行います。自分がやりたいことなどを自由に発言できる雰囲気ですので、気軽に遊びに来てください。みなさんの参加、お待ちしております！

【今後の予定】

- 定例役員会：2ヶ月に1回程度開催
次回は、4月11日(木) 18:30～ @柏原住民センター
- 初任者研修：7月上旬で日程調整中 @ユートピアささやま
- マインドフルネス研修：9月頃 @曹洞宗 法福山「東漸寺」
- 自衛隊から学ぶ災害支援研修：現在日程調整中 @青野原駐屯地

【連絡先】

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 事務局

TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340

E-mail：entry@hacsw.or.jp

※ブロック担当者に直接連絡がほしい場合は、ブロック担当者の連絡先をご記載ください。

このようなお悩みをお持ちの方が周りにいらっしゃいませんか？

- ▶障がいがあって、仕事ができない。生活が苦しい。
- ▶障害年金に該当するか分からない。申請の仕方もわからない。
- ▶自分で障害年金の請求をしてみたが、不支給になった。なぜなんだろう。
- ▶障がいのある子どもの将来が心配だ。 などなど・・・



障害年金

をご存知ですか？ 障害年金は公的な「保険」です。病気やけがで苦しむ方、そのご家族の方に少しでも安心して頂くために申請をお手伝いしています。

うつ病・統合失調症・双極性障害・糖尿病・がん・肝硬変・脳梗塞・脳出血・知的障害・発達障害・人工透析・人工関節・ペースメーカーなどほとんどの病気が対象です。

複雑で面倒な障害年金の申請を
社会福祉士と社会保険労務士の
ダブルライセンス保持者の代表が
フルサポートいたします！

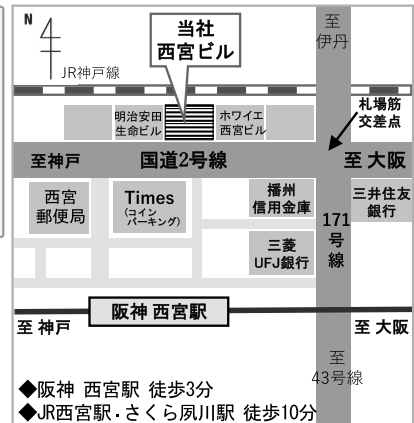


代表 牧江 重徳
(社会福祉士・社会保険労務士)

初回無料面談のご予約は☎0798-37-1223(直通)まで
申請に関わる要件・見込み・金額など無料でご相談をお受けします。

社会保険労務士法人
牧江 & パートナース 牧江社会福祉士事務所
併設：兵庫・大阪障害年金相談センター

〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル 0798 (37) 1223



■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	近藤 健太	こども家庭支援委員会	福井 良江
調査研究委員会	富田 洋介	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	薄木 公平	独立型社会福祉士支援委員会	村上 弘幸
広報委員会	胡中 智礼	障がい福祉委員会	植戸 貴子
相談委員会	西垣 和仁	更生支援委員会	原田 和明
ソーシャルワーク研究委員会	真利 敦子	地域移行支援委員会	國本 康夫
高齢者・障害者虐待対応委員会	田島 啓子	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	兎住 剛	災害支援委員会	福田 崇徳
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、
下記アドレス宛にお問い合わせください。
syadanhyogo@hacsw.or.jp



おかげさまで**10周年!!**

うすき行政書士事務所

(うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください!

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定子ども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

- ・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き
- ・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成
- ・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
- ・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます!



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら!

0798-34-3999

090-9264-7594

sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

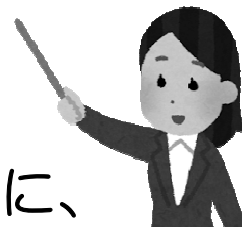
兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

虐待の5類型



あなたの近くに、虐待は潜んでいませんか？

高齢者・障害者虐待対応委員会では、虐待という権利侵害をなくすための活動に取り組んでいます。委員会の見学も受け付けています。お気軽にお尋ねください。

身体的虐待

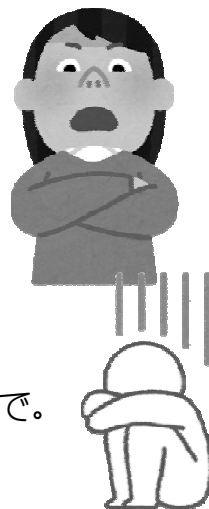
身体に外傷が生じ、又は生じるおそれのある暴行を加えること



蹴らないで、痛い...

心理的虐待

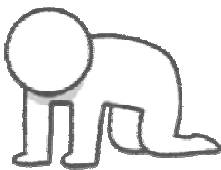
著しい暴言又は著しく拒絶的な対応その他の著しい心理的外傷を与える言動を行うこと



そんなこと、言わないで。

ネグレクト (放棄・放任)

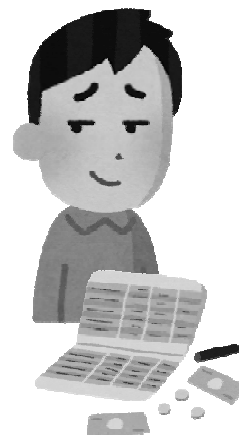
衰弱させるような著しい減食又は長時間の放置その他の養護すべき職務上の義務を著しく怠ること



お腹がすいて動けません...

経済的虐待

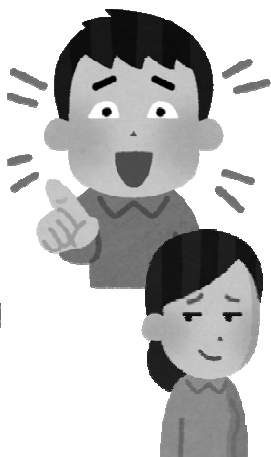
財産を不当に処分すること、不当に財産上の利益を得ること



私のお金なのに...

性的虐待

わいせつな行為をすること又はわいせつな行為をさせること



恥ずかしい...



2019年度

高齢者障害者虐待対応に関する研修のお知らせ

- ★ 今年度は認証「高齢者虐待対応研修」を行います。
一昨年度未履修の日程がある方は今年度中に補講してください。
日程 6月8(土)・9(日)、8月10(土)・11(日)予定。
- ★ 高齢者虐待対応力向上研修、障害者虐待対応力向上研修も昨年と同様で行います。
高齢者・障害者とも初回は7月で、A・B・C・D(行政・包括職員向け)とも複数回実施予定。
- ★ S(管理者・運営者対象)研修についても予定しています。

各研修の内容をご確認のうえお申し込みください。

高齢者虐待対応委員会の動き (2018年12月～2019年2月)	
日付	活動内容
【講師派遣】	
12月3日	特別養護老人ホーム愛寿園
12月12日	老人保健施設 リハ・神戸
12月13日	神戸市長田区
12月14日	西播磨成年後見支援センター
12月14日	加東市
12月18日	三田市社会福祉協議会
12月19日	グループホーム紅葉
1月10日	姫路市
1月20日	ケアステーション六甲
1月24日	老人保健施設 すみれ苑
1月30日	老人保健施設 すみれ苑
2月15日	コンフォートヒルズ六甲
2月20日	老人保健施設 リハ・神戸
【専門職チーム派遣】	
12月17日	神戸市兵庫区
12月27日	西脇市
【弁護士会とのワーキング】	
12月19日	県委託研修の運営や専門職チーム派遣に関する協議
2月14日	障害者分野に関する研修について
2月21日	契約市町との懇談会や専門職チーム派遣に関する協議
【委員会内研修・委員受講外部研修・実施研修】	
12月18日	専門職チームに関する研修
1月12日	委員会・運営委員会
【相談員派遣】	
毎月 第1・3・5 火木曜日	兵庫県弁護士会主催 「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」

おすすめBook



『発達障害を生きる』

NHK スペシャル取材班著
集英社

近年、「発達障害」という言葉が注目を集めています。私が障害者施設で働いていた頃、児童デイサービスに手伝いに行ったことがあります。小学1年生の男の子でしたが、部屋中のコンセントのカバーを外して回りました。また、別の子供はトイレのウォシュレットから水が出てくるのが楽しいらしく、一日中トイレの中において、とうとうウォシュレットを壊してしまいました。その頃流行っていたガンダムやプリキュアに興味を示さず、トイレのウォシュレットに興味を持つ子供がいる…ことに私は驚きでした。

このように発達障害は一人ひとり異なる症状を持ち、療育も個別の対応が必要となるため、難しいところがあります。また、家庭環境や親の養育態度も重要であることから、早期発見、早期治療が大切です。正しく発達障害を理解することが大切なので、当事者からの視点として発達障害に書かれた本を推薦しました。

(高齢者・障害者虐待対応委員会 大塚まゆみ)

2019年度 基礎研修Ⅰ 開催のお知らせ

基礎研修は社会福祉士の必須研修です。

基礎研修は、**公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修課程**として、2012年度より、基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲと3段階（3年間）をかけて修了する総合的な研修体系となりました。

社会福祉士資格取得後の最初の入門研修であり、社会福祉士として基本的な知識や援助技術、ソーシャルワークの価値の基本を学ぶ必須研修として開催します。また、認定社会福祉士申請に必要な研修となっています。

1. 主催：兵庫県社会福祉士会生涯研修センター
2. 開催期間：2019年8月1日（木）～ 2020年1月31日（金）
3. 対象者：社会福祉士
（①新規入会者、②既会員で、これまでの基礎研修課程を受講されていない方、③基礎研修課程を受講されていても、1度も生涯研修制度「共通研修課程修了」申請をされていない方）
4. 受講料：社会福祉士会会員 12,000円 非会員 24,000円
（別途テキスト代：2,300円）（予定）
5. 会場：兵庫県福祉センター

○基礎研修Ⅰの流れ

受講申込→受講決定→①事前課題→②集合研修1→③中間課題→④集合研修2

基礎研修Ⅰは申込から終了までに4ステップあり、それぞれの課題及び研修を終えなければ、次へ進むことはできません。

○スケジュール

2019年4月～6月末	受講申し込み 定員100名
2019年7月	受講決定・事前課題の提出（レポート2000字）
2019年8月～9月	集合研修1開催（8/31）または（9/14）各50名 ※どちらかの日程を選択
2019年9月～11月	中間課題の講義・提出（9/28、10/5に講義を開催）※どちらかの日程を選択
2019年12月～1月	集合研修2開催（12/14）または（1/18）各50名 ※どちらかの日程を選択

○研修内容

- ①事前課題：2000字のレポート（締め切り8月初旬予定）
- ②集合研修1：講義と演習（8/31）または（9/14）各50名 ※どちらかの日程を選択
講義：日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の歩み、組織について、生涯研修制度について
演習：社会福祉士としての専門性について考える
- ③中間課題の講義：実践報告会（9/28、10/5に講義を開催）※どちらかの日程を選択
中間課題：1200字程度のレポート課題（締め切り11月初旬予定）×6本
- ④集合研修2：講義と演習（12/14）または（1/18）各50名
講義：社会福祉士共通基盤の理解、倫理綱領・行動規範の理解
演習：社会福祉士の倫理綱領の現場適応

○研修申込について

申込方法：別紙の申込用紙に記載しています必要事項を記入の上、本会までお申し込みください。

申込締め切り：**2019年6月28日（金）期限厳守**をお願いします。

問い合わせ先 兵庫県社会福祉士会事務局（担当 中村）
連絡先 〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F
TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340
E-mail:nakamura@hacsw.or.jp

2019年度 基礎研修 I 参加申込書

私は下記の通り、基礎研修 I に申し込みます。(※必須事項)

(ふりがな) ※お名前			
※会員区分 該当にチェック して下さい。	日本社会福祉士会が発行した会員番号		
	<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____)	受講料	12,000 円 (別テキスト代 5,000 円)
	所属の都道府県社会福祉士会 (_____ ※兵庫以外の方はご記入ください。)		
	<input type="checkbox"/> 非会員	受講料	24,000 円 (別テキスト代 5,000 円)
※連絡先	住所 〒 _____		
<input type="checkbox"/> 自宅	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)		
<input type="checkbox"/> 勤務先	TEL : _____ FAX : _____		
	E-Mail : _____		
勤務先名			
相談援助経験年数 (※1)	年 _____ 月 _____	職種 (※1)	
	※累計年数を記載してください。		
参加者名簿への 掲載	参加者名簿には、氏名、会員区分、勤務先を掲載します。 名簿に会員区分、勤務先の掲載を希望しない方は、以下の□にチェックをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 参加者名簿への会員区分、勤務先の掲載を希望しません。(氏名は掲載させていただきます)		
集合研修 1 の希 望日について	① 8月31日(土) 希望 ② 9月14日(土) 希望 ③ どちらの日程でもよい いずれかに○をお願いします。希望日が集中した場合は、ご希望にそえない場合もありますのでご了承ください。		
備考欄	受講に際して必要な配慮等がある場合は、具体的にお書きください。		

(※1) 講義中にグループ討議があります。グループ討議のために必要となりますので必須となります。

注) お預かりした個人情報は、当研修会の運営目的外には使用いたしません。

【自然災害発生等の場合】 やむを得ず研修会を延期する場合があります。その判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。

★申込方法★

- ・ 申込用紙にご記入の上、郵送・FAX・メールにて事務局へお申込ください。
- ・ 先着順にて受講を決定します。なお、定員を超えた場合は、本会より連絡いたします。
- ・ 申込締め切り：2019年6月28日(金)まで
- ・ 受講決定通知書にて、受講料支払の指定口座をお知らせいたします。
- ・ 受講決定通知書及び事前課題は、6月上旬以降に順次お送りします。
- ・ 申し込み先及び問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会 事務局 中村
〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター5階
TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340 Mail：nakamura@hacsw.or.jp

2019年度 基礎研修Ⅱ 開催のお知らせ

基礎研修は社会福祉士の必須研修です。

基礎研修は、公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修課程として、2012年度より、基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲと3段階（3年間）をかけて修了する総合的な研修体系となりました。

社会福祉士資格取得後の最初の入門研修であり、社会福祉士として基本的な知識や援助技術、ソーシャルワークの価値の基本を学ぶ必須研修として開催します。また、認定社会福祉士申請に必要な研修となっています。

2015年度～2018年度「基礎研修Ⅰ」を修了された皆さまには「基礎研修Ⅱ」のご案内をお送りしています。ぜひ期限内にお申込みください。

1. 主催：兵庫県社会福祉士会生涯研修センター
2. 開催期間：2019年5月～2020年2月
3. 対象者：2015年度～2018年度に基礎研修Ⅰを修了された方 定員50名
4. 受講料：社会福祉士会会員 22,000円 非会員 44,000円
(別途テキスト代：3,700円)(予定)
5. 会場：兵庫県福祉センター

○基礎研修Ⅱの流れ

受講申込→受講決定→集合研修1～集合研修9(全9回)

※おおむね月に1回ずつ集合研修を受講していただくほか、自宅学習があります。

※原則全日程を兵庫会場にて受講してください。なお、事情により受講できない日程は、事前にご相談ください。

(全9回の集合研修のうち、最大3回までは近畿ブロック内の他会場へ振り替えることが可能です。ただし、振替手数料が発生します。)

○スケジュール

2019年 4月	受講申し込みおよび受講決定
2019年 5月～9月	集合研修1(5/18)、集合研修2(7/6)、集合研修3(8/3)、集合研修4(9/7)
2019年10月～12月	集合研修5(10/5)、集合研修6(11/2)、集合研修7(12/21)
2020年 1月～2月	集合研修8(1/11)、集合研修9(2/9)

○研修内容

- ①ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ(相談援助の視座と展開過程、実践のためのアプローチ他)
- ②地域開発・政策系科目Ⅰ(社会資源の理解と社会資源開発、連携システムのあり方とネットワーク構築他)
- ③人材育成系科目Ⅰ(スーパービジョンとは)
- ④権利擁護・法学系科目Ⅰ(社会福祉における法、ソーシャルワークと権利擁護の視点)
- ⑤実践評価・実践研究系科目Ⅰ(実践研究の意義と方法・記録・評価の方法、実践研究発表の方法)

○研修申込について

申込方法：別紙の申込用紙に記載しています必要事項を記入の上、本会までFAX、メール、郵送にてお申し込みください。申込締め切り：2019年4月19日(金) 期限厳守をお願いします。

問い合わせ先 兵庫県社会福祉士会事務局(担当 中村)
連絡先 〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F
Tel : 078-265-1330 FAX : 078-265-1340
E-mail : nakamura@hacsw.or.jp

一般社団法人兵庫県社会福祉士会
2019年度 基礎研修Ⅱ参加申込書

私は下記の通り、基礎研修Ⅱに申し込みます。(※必須事項)

(ふりがな) ※お名前			
※会員区分 該当にチェック して下さい。	日本社会福祉士会が発行した会員番号 <input type="checkbox"/> 会員 (No.) 受講料 22,000円 (別テキスト代 3,700円) 所属の都道府県社会福祉士会 (※兵庫以外の方はご記入ください。)		
	<input type="checkbox"/> 非会員 受講料 44,000円 (別テキスト代 3,700円)		
※連絡先	住所 〒		
<input type="checkbox"/> 自宅	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)		
<input type="checkbox"/> 勤務先	TEL :	FAX :	
	E-Mail :		
基礎研修Ⅰ 修了年度			
勤務先名			
相談援助経験年数 (※1)	年 月	職種	
	※累計年数を記載してください。		(※1)
参加者名簿への 掲載	参加者名簿には、氏名、会員区分、勤務先を掲載します。 名簿に会員区分、勤務先の掲載を希望しない方は、以下の□にチェックをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 参加者名簿への会員区分、勤務先の掲載を希望しません。(氏名は掲載させていただきます)		
備考欄	受講に際して必要な配慮等がある場合は、具体的にお書きください。		

(※1) 講義中にグループ討議があります。グループ討議のために必要となりますので必須となります。

注) お預かりした個人情報、当研修会の運営目的外には使用いたしません。

【自然災害発生等の場合】やむを得ず研修会を延期する場合があります。その判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。

★申込方法★

- ・申込用紙にご記入の上、郵送・FAX・メールにて事務局へお申込ください。
- ・先着順にて受講を決定します。なお、定員を超えた場合は、本会より連絡いたします。
- ・申込締め切り：2019年4月19日(金)まで
- ・受講決定通知書にて、受講料支払の指定口座をお知らせいたします。
- ・受講決定通知書は、5月初旬までにお送りします。
- ・申し込み先及び問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会 事務局 中村
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階
TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340 Mail：nakamura@hacsw.or.jp

2019年度 基礎研修Ⅲ 開催のお知らせ

基礎研修は社会福祉士の必須研修です。

基礎研修は、公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修課程として、2012年度より、基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲと3段階（3年間）をかけて修了する総合的な研修体系となりました。

社会福祉士資格取得後の最初の入門研修であり、社会福祉士として基本的な知識や援助技術、ソーシャルワークの価値の基本を学ぶ必須研修として開催します。また、認定社会福祉士申請に必要な研修となっています。

2015年度～2018年度「基礎研修Ⅱ」を修了された皆さまには「基礎研修Ⅲ」のご案内をお送りしています。ぜひ期限内にお申込みください。

1. 主催：兵庫県社会福祉士会生涯研修センター
2. 開催期間：2019年5月～2020年3月
3. 対象者：2015年度～2018年度に基礎研修Ⅱを修了された方 定員：50名
4. 受講料：社会福祉士会会員 22,000円 非会員 44,000円
(別途テキスト代：1,000円) (予定)
5. 会場：兵庫県福祉センター

○基礎研修Ⅲの流れ

受講申込→受講決定→集合研修1～集合研修10(全10回)

※おおむね月に1回ずつ集合研修を受講していただくほか、自宅学習があります。

※原則全日程を兵庫会場にて受講してください。なお、事情により受講できない日程は、事前にご相談ください。

(全10回の集合研修のうち、最大3回までは近畿ブロック内の他会場へ振り替えることが可能です。ただし、振替手数料が発生します。)

○スケジュール

2019年 4月	受講申し込みおよび受講決定 定員50名
2019年 5月～9月	集合研修1(5/18)、集合研修2(7/6)、集合研修3(8/3)、集合研修4(8/31)
2019年10月～12月	集合研修5(10/5)、集合研修6(11/2)、集合研修7(12/21)
2020年 1月～3月	集合研修8(1/11)、集合研修9(2/9)、集合研修10(3/1)

○研修内容

- ①実践評価・実践研究系科目Ⅰ(対人援助と事例研究、事例研究の基本的枠組み他)
- ②ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ(実践事例演習Ⅱ)
- ③権利擁護・法学系科目Ⅰ(意思決定の支援)
- ④地域開発・政策系科目Ⅰ(地域における福祉活動、地域の課題の解決に向けた具体策)
- ⑤人材育成系科目Ⅰ(スーパービジョンのモデルセッション、新人教育プログラム)
- ⑥サービス管理・経営系科目Ⅰ(リスクマネジメント、苦情解決システム、事例研究他)

○研修申込について

申込方法：別紙の申込用紙に記載しています必要事項を記入の上、本会までFAX、メール、郵送にてお申し込みください。 **申込締め切り：2019年4月19日(金) 期限厳守** をお願いします。

問い合わせ先 兵庫県社会福祉士会事務局(担当 中村)
連絡先 〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F
TEL : 078-265-1330 FAX : 078-265-1340
E-mail : nakamura@hacsw.or.jp

一般社団法人兵庫県社会福祉士会
2019年度 基礎研修Ⅲ参加申込書

私は下記の通り、基礎研修Ⅲに申し込みます。(※必須事項)

(ふりがな) ※お名前			
※会員区分 該当にチェック して下さい。	日本社会福祉士会が発行した会員番号 <input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) 受講料 22,000円 (別テキスト代1,000円) 所属の都道府県社会福祉士会 (_____ ※兵庫以外の方はご記入ください。) <input type="checkbox"/> 非会員 受講料 44,000円 (別テキスト代1,000円)		
※連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	住所 〒 _____		
	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)		
	TEL : _____ FAX : _____		
	E-Mail : _____		
基礎研修Ⅱ 修了年度			
勤務先名			
相談援助経験年数 (※1)	年 月 日 ※累計年数を記載してください。	職種 (※1)	
参加者名簿への 掲載	参加者名簿には、氏名、会員区分、勤務先を掲載します。 名簿に会員区分、勤務先の掲載を希望しない方は、以下の□にチェックをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 参加者名簿への会員区分、勤務先の掲載を希望しません。(氏名は掲載させていただきます)		
備考欄	受講に際して必要な配慮等がある場合は、具体的にお書きください。		

(※1) 講義中にグループ討議があります。グループ討議のために必要となりますので必須となります。

注) お預かりした個人情報、当研修会の運営目的外には使用いたしません。

【自然災害発生等の場合】やむを得ず研修会を延期する場合があります。その判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。

★申込方法★

- ・ 申込用紙にご記入の上、郵送・FAX・メールにて事務局へお申込ください。
- ・ 先着順にて受講を決定します。なお、定員を超えた場合は、本会より連絡いたします。
- ・ 申込締め切り：2019年4月19日(金)まで
- ・ 受講決定通知書にて、受講料支払の指定口座をお知らせいたします。
- ・ 受講決定通知書は、5月初旬までにお送りします。
- ・ 申し込み先及び問い合わせ先：兵庫県社会福祉士会 事務局 中村
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階
TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340 Mail：nakamura@hacsw.or.jp

高齢者虐待対応研修

主催	一般社団法人兵庫県社会福祉士会
研修区分	分野専門（高齢分野）2単位 認証No.20150007 ※本研修は医療分野・地域社会・多文化分野として読み替え可能です。
研修目標	高齢者の虐待及びその背景を理解し、その予防と発見、発見後の対応が行えるようになる。高齢者虐待の対応や予防の方法を学ぶことで、社会保障制度にかかる法的な構造を理解し、対象を高齢者に限ることなく福祉サービス利用者の権利擁護を推進することができる実践力を獲得する。
開催日	2019年 6月8日（土）、6月9日（日）、 8月10日（土）、8月11日（日） 各9：30～17：00
会場	兵庫県福祉センター203会議室（神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター2F）
対象	①社会福祉士であること ②所属する地域や組織で福祉サービス利用者の権利擁護推進を担う者 ※社会福祉士資格がなくとも受講可能ですが、認証研修としての単位は取得できず、また、本研修修了後に社会福祉士資格を取得したとしても、遡って単位取得することはできません。
内容	高齢者虐待の現状と課題/養護者による虐待サイン/養介護施設従事者等による高齢者虐待事案への対応/養護者による虐待における支援機関の役割/虐待対応ツールの理解/養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の留意点/事例を通して実践力を高める－養護者による虐待/事例を通して実践力を高める－養介護施設従事者による虐待
定員	60人（先着順）
受講料	社会福祉士会会員：24,000円 非会員：48,000円 ※4日間通しの受講料のみの設定です。欠席があっても返金はありません ※取得できなかった単位は、次回開催時に再履修することができますが、再履修費が必要です
修了条件	以下①、②のすべてを満たすこと ①4日間の集合研修を受講すること（15分以上の遅刻・早退・途中退室は未修了となります） ②レポート課題を提出し、合格すること
申込方法	申込書に必要事項を記入し、FAX・メール・郵送にてお申込みください。 申込締切日： 2019年5月15日（水） 後日受講決定通知書と請求書（受講料振込み依頼書）をお送りします
問合せ	一般社団法人兵庫県社会福祉士会事務局 〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340 E-mail：entry@hacsw.or.jp

2019年度 成年後見人材育成研修 募集要項

2019年度より成年後見人養成研修の名称、プログラムが変わりました。成年後見人等候補者を養成する研修として、**成年後見人材養成研修**（認定社会福祉士認証・認定機構による認定研修・4日間）を下記の要領で開催する予定です。本研修の修了者は、受任できるものを養成する「名簿登録研修（1日間）」を修了し、権利擁護センターばあとなあ成年後見人候補者名簿に登録することになります。（※別途名簿登録料が必要です）

1. 主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会

2. 研修区分 認定社会福祉士認証・認定機構による認証研修 認証番号：20180005
「分野専門（高齢）ソーシャルワーク機能別科目群 後見制度の活用（成年）2単位」

3. 研修目標 ①専門職後見人として社会福祉士が身につけるべき知識・技術を習得し、権利擁護センターにおける成年後見人としての一定の力量を確保すること。②地域で相談援助にあたる者が、成年後見制度活用の知識、技術を習得すること。成年後見人等として実務を担う社会福祉士（成年後見人等受任候補者）の養成を目的とする。

4. 開催日 ※全日程受付は9:00～

第1日目	2019年 7月13日（土） 9時10分～17時00分
第2日目	2019年 8月10日（土） 9時10分～17時00分
第3日目	2019年 9月14日（土） 9時10分～17時00分
第4日目	2019年10月12日（土） 9時10分～17時00分

※名簿登録研修 2019年11月16日（土）9時30分～17時00分

5. 会場 兵庫県福祉センター2階203大会議室 所在地：神戸市中央区坂口通2-1-1
JR灘駅より徒歩約10分 阪急王子公園駅 徒歩約10分

6. 受講対象 次の要件のすべてを満たす者

- (1) 兵庫県社会福祉士会会員。または、本会と契約を交わした都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士。
- (2) カリキュラムの全課程を出席できる者
- (3) 日本社会福祉士会の基礎課程を修了している者、若しくは2011年度までの日本社会福祉士会の旧生涯研修制度の共通研修課程を1回以上修了している者
- (4) 2019年4月1日現在70歳未満の者（兵庫県会員のみ）

7. 定員 50名 ※なお、受講申込者が一定数に満たない場合は、研修開催を中止することもあります。

8. 受講費 5万円（別途市販テキスト代、約14,000円が必要となります。）
※一旦、納入された受講費は、主催者の責による場合以外は返金いたしません。
※成年後見人材育成研修の受講料です。名簿登録研修は、受講料は不要です。

9. 申 込 別紙1の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、兵庫県社会福祉士会の事務局に、郵便または、FAXにてお申込ください。（電話・E-mailでの申込は受け付けておりません）

◆申込先 兵庫県社会福祉士会事務局

◆申込期間 **2019年4月15日(月)～26日(金)** ※郵便は締切日に必着。FAXは締切日以内に必着。

10. 受講決定 受講決定は、あらかじめ決められた定員に基づき、兵庫県社会福祉士会にて決定します。

11. 受講可否の連絡等

- ・受講可否は、5月中旬までに郵便にてご連絡します。
- ・受講申込が一定数に満たない場合は、研修開催を中止することがありますのでご了承ください。
- ・会場案内、受講費の納入方法、テキストの購入方法、事前課題、およびキャンセル等の扱いについては、受講可否の連絡時にご案内します。

12. 修了要件 研修の修了には、次の基準を満たす必要があります。

- ・面接授業の出席が100%であること
- ・事前課題を提出すること
- ・修了評価で一定の水準を満たすこと
- ・15分以上の遅刻・早退があった場合は、その課目を欠席したものとみなす。
(また、15分未満の遅刻・早退は5回で1課目に相当する欠席とみなす。面接授業を欠席した課目数が4課目以内(修了評価をのぞく)の場合は、1期(1年間に限り受講期間の延長を認め、翌年度に欠席した課目を履修し修了評価にて合格することで、本研修を修了することができる。)

13. 研修単位について

(1) 公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度においては、新生涯研修制度では専門課程の2単位となり、旧生涯研修制度では「専門分野別研修」となります。

(2) 本研修は、認定社会福祉士制度の研修として認証されています。

認証科目：後見制度の活用(成年)(分野専門/高齢分野、ソーシャルワーク機能別科目群)

単位数：2単位

認証番号：20180005

注：分野については、認定社会福祉の認定申請をするときに、自身の申請をしようとする分野の単位として扱うことができます。「後見制度の活用(成年)」は、高齢分野のほか、障害分野、医療分野、地域社会・多文化分野の認定申請者も各分野の単位として扱うことができます。

14. カリキュラム (1) 講義・演習等：4日間23.5時間 (2) 事前課題：指定する6科目

問い合わせ先	兵庫県社会福祉士会 事務局(担当 北野)
申込先	〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F 兵庫県社会福祉士会 ぱあとなあ兵庫事務局
Tel	: 078-222-8107 FAX: 078-265-1340

2019年度成年後見人材育成研修 カリキュラム

使用テキスト ①『権利擁護と成年後見実践』(メインテキスト) ②『後見六法』 ③『専門職後見人と身上監護』
 ④『成年後見実務マニュアル』 ⑤参考資料集等

	課目	課目の目標	時間(分)	形態	講師	使用テキスト					課題	
						①	②	③	④	⑤		
1日目 (390分)	0 研修ガイダンス	1 研修の目的を確認する 2 研修概要、スケジュール、事前課題とその取り扱い等を理解する 3 受講における留意点及び修了要件を理解し、受講姿勢を明確にする	30	講義	社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者						○	
	1 成年後見制度の解説	1 成年後見制度が成立した背景及び制度の趣旨と理念を理解する。 2 法定後見制度と任意後見制度の概要を理解する。 3 成年後見制度の周辺にある制度を理解する。 4 弁護士や司法書士等の専門職との連携について理解する。	120	講義	成年後見実務に精通した弁護士、司法書士、有識者(課目の内容を専門にしている大学(大学院・短大・専門学校を含む)の教員)	○	○	○			○	●
	2 成年後見活動における判断能力のとらえ方	1 成年後見制度における診断書、鑑定書について理解する。 2 認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等を理解するために必要な医学的知識を修得する。	60	講義	医師	○	○					
	3 社会福祉士と成年後見～権利擁護の視点から	1 社会福祉士の専門性を活かした権利擁護の視点を理解する。 2 権利擁護の諸制度や成年後見制度の課題と最新動向を理解する。	180	講義	社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者	○	○	○			○	
2日目 (360分)	4 財産法の基礎	成年後見制度活用のための財産法の基礎的知識を修得する。	120	講義	成年後見実務に精通した弁護士、司法書士、有識者(課目の内容を専門にしている大学(大学院・短大・専門学校を含む)の教員)	○	○					●
	5 財産管理のための知識	1 成年後見制度活用のための財産管理の基本的事項を理解する。 2 財産管理に必要な具体的方法に関する知識を修得する。	90	講義	成年後見実務に精通した弁護士、司法書士	○	○		○	○		
	6 後見事務の実際1	具体的事例を通して、財産管理の方法を理解する	60	報告 解説	報告者:社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者 解説者:課目5担当講師等	○	○		○			
	7 家庭裁判所の実務の理解	1 家裁における後見担当部局の概要(裁判官、調査官、書記官それぞれの役割)を理解する。 2 家裁における家事審判手続きについて理解する。 3 不正防止への取り組み(監督人の選任、後見支援信託)について理解する。	90	講義	裁判官、家裁職員(元職含む)	○	○				○	
3日目 (360分)	8 家族法の基礎	1 成年後見制度活用に必要な親族法の基礎知識を修得する。 2 成年後見制度活用に必要な相続法の基礎知識を修得する。	120	講義	成年後見実務に精通した弁護士、有識者(課目の内容を専門にしている大学(大学院・短大・専門学校を含む)の教員)	○	○					●
	9 身上監護のための知識	1 身上監護とされる項目を修得する。 2 成年後見制度活用上の留意点に配慮できるようになる。 3 権利侵害に対抗できる手続きを理解する。	150	講義	成年後見実務に精通した有識者(課目の内容を専門にしている大学(大学院・短大・専門学校を含む)の教員)、社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人候補者名簿登録者	○	○	○	○	○		
	10 後見事務の実際2	具体的な活動事例を通して身上監護の方法を理解する	90	報告 解説	報告者:社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者 解説者:課目9担当講師等	○	○	○	○	○		
4日目 (300分)	11 演習1 ニーズの把握と対応	1 権利擁護ニーズについて理解する。 2 権利擁護に関わる制度の特徴と活用方法を理解する。	120	演習	社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者	○	○		○			●
	12 演習2 ネットワーク活用による権利擁護(それぞれの立場での権利擁護実践)	1 制度の限界を理解する 2 権利擁護について社会福祉士がとるべき態度について理解する。	120	演習	社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者	○	○		○			●
	13 今後の活動について	1 研修を振り返り、成年後見人に必要な知識・技術を共有する。 2 成年後見制度を活用するために必要な知識の理解度を確認するため、修了試験を行う。	60	講義	社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録者	○	○				○	●

2019年度成年後見人材育成研修（認証研修） 受講申込書

下記の通り、受講を申し込みます。

所属都道府県 社会福祉士会名				
(ふりがな) 申込者氏名	-----			
自宅住所	〒 _____			
自宅電話・携帯電話				
連絡先FAX番号 (ある場合)				
社会福祉士 登録番号	※社会福祉士登録証に記載されている登録番号を記載ください。			
受講要件の確認 ※□に■(チェック) を入れてください。 ※要件の全てを満たす 必要があります。	<input type="checkbox"/> 会員番号 ※会員番号を記載ください。		※受講要件1	
	<input type="checkbox"/> 研修修了後、権利擁護センターばあとなあに名簿登録し、 受任できる		※受講要件2	
	<input type="checkbox"/> カリキュラムの全課程を出席できる		※受講要件4	
	*いずれかにチェックの上、修了年度を記載ください。			
	<input type="checkbox"/> 基礎課程(基礎研修Ⅰ～Ⅲ)を受講済み(修了年度: _____年度) <input type="checkbox"/> 旧生涯研修制度共通研修課程を1回以上修了済み		※受講要件5	
	<input type="checkbox"/> 2019年4月1日時点で70歳未満の者 (兵庫県のみ)		※受講要件6	
その他	※受講に関して特に配慮が必要な場合は具体的な内容を記入ください			

【申込方法】 必要事項をご記入のうえ、兵庫県都道府県社会福祉士会の事務局まで郵便またはFAXにてお申込ください。(電話・E-mailでの申込は受け付けておりません)

【申込先】 兵庫県社会福祉士会事務局

【申込期間】 4月15日(月)～4月26日(金) ※郵便での申込は締切日必着。FAXでの申込も締切日必着。

開催予告

2019 年度

滞日外国人 ソーシャルワーク研修

～孤立と排除を超えて「共生」へ～

日本に暮らす外国人は約 238 万 3 千人(平成 28 年末)、日本国内の外国人労働者は平成 29 年 10 月末で、128 万人。介護分野で在留資格が認められたことから、人手不足が深刻な社会福祉現場で受入れが進むものと思われます。複雑な生活課題を抱えながら地域で暮らす滞日外国人の方々に対して、ソーシャルワーカーはどのような支援ができるのか。本研修では滞日外国人支援の視点とあり方を学び、滞日外国人の生活課題の支援するソーシャルワーク実践力を身につけることを目指します。

会場 兵庫県福祉センター

7 月 27 日
(土)
10:00~18:00

内容 (予定)

- 「現代日本における多文化ソーシャルワークの必要性」
- 「在留資格の基礎知識」
- 「外国人に適用される社会保障、福祉サービスの現状」
- 「多文化ソーシャルワークと共生社会の実現ー滞日外国人と医療・その変遷と現状ー」
- 「滞日外国人・難民とソーシャルワーク実践ーやさしい日本語と通訳者との連携」

7 月 28 日
(日)
9:30~16:30

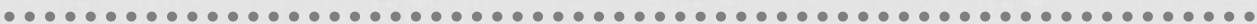
内容 (予定)

- 分野・テーマ別に、事例を通して福祉的支援のあり方を学ぶ
 専門分野の例 (昨年度実施内容)：生活保護機関等による滞日外国人支援、外国籍 DV 被害者への支援等、外国人児童生徒等への対応、初めての滞日外国人支援

対象 滞日外国人支援に関わっている方、もしくは関心のある方 60 名

受講費 会員：12,000 円 一般：24,000 円 (テキスト代含まず)

※テキストは『滞日外国人支援の実践事例から学ぶ 多文化ソーシャルワーク』(社団法人日本社会福祉士会編集、中央法規出版)を用います。一般書店の他、受講決定後にお送りするテキスト購入用紙で中央法規出版(株)に申し込み、購入が可能です。



※その他研修の詳細は、決定次第ホームページ等でお知らせいたします。

※科目名(区分)：対象者別科目(地域社会・多文化分野)、単位数：1 単位、研修認証番号：20160008

修了要件：研修終了後に修了レポートを提出の上、研修主催者によるレポートの評価および合格が必要。

15 分以上の遅刻・早退・途中退室があった場合、研修は未修了となりますので、ご注意ください。

主催 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

申込先 兵庫県社会福祉士会事務局

FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

2019 年度 滞日外国人ソーシャルワーク研修 申込書

申込者氏名（ふりがな）	
住所	〒
連絡先	TEL : FAX: E-mail :
会員番号	
社会福祉士登録番号	
職場名	
備考	※受講に関して特に配慮が必要な場合は具体的な内容を記入ください。

※2日目には分科会を企画しております。分科会の詳細については、受講決定通知にてお知らせします。

2019年度 スクールソーシャルワーカー養成研修

分野専門/児童・家庭分野/ソーシャルワーク機能別科目群/1単位
スクールソーシャルワーク（児童）/認証番号：20180010

本研修は、スクールソーシャルワーカーとして、教育の場を拠点とした児童・家庭支援を実践するための社会福祉士の力量を養成するとともに、事例研究等により具体的な対応方法を習得することを目的に開催します。また、学校現場で支援を要する児童・家庭の状況を的確にアセスメントし、学校・保護者・地域（関係機関含む）との連携と協働を基に、児童の最善の利益の実現を図るソーシャルワーカーとして活動ができることを目指します。

1. 開催日 **2019年7月27日（土）～7月28日（日）**
2. 会場 **兵庫県立のじぎく会館 201大会議室（神戸市中央区山本通4丁目22-15）**
3. 受講対象 以下①、②を満たす者
 - ①社会福祉士であること
 - ②スクールソーシャルワークに関心のある福祉専門職

※但し、社会福祉士資格がなくとも受講することができますが、認証研修としての単位は取得できず、また、本研修修了後に社会福祉士資格を取得したとしても、遡って単位取得することはできないのでご注意ください。
4. 定員 60人（先着順）
5. 受講料 社会福祉士会会員 12,000円 非会員：24,000円
※2日間通しの受講料のみの設定です。欠席があっても返金はありません
6. 懇親会費 4,000円（予定）※参加希望者のみ
7. 昼食・宿泊 各自、ご手配ください
8. 修了条件 以下①、②、③をすべて満たす者
 - ①事前課題を提出すること（受講決定通知とともにご案内します）
 - ②2日間の集合研修を受講すること（15分以上の遅刻・早退・途中退室は未修了となります）
 - ③事後課題を提出し、合格すること
9. 申込期限 **2019年7月15日（月）**
10. 主催 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 生涯研修センター

【申込方法】

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメール、郵送にて兵庫県社会福祉士会事務局へお申込みください。

研修プログラム

	時 間	内 容
7 月 27 日 (土)	9:15～	受付
	9:40～ 9:50	オリエンテーション
	9:50～ 11:20	① 【講義・演習】スクールソーシャルワーク実践<虐待> 講師：調整中
	11:30～ 13:00	② 【講義・演習】スクールソーシャルワーク実践<いじめ> 講師：調整中
	13:50～ 15:20	③ 【講義】スクールソーシャルワーク実践<子どもの貧困> 講師：調整中
	15:30～ 17:00	④ 【講義】教育行政と学校文化 講師：調整中
	17:30頃～	懇親会（2時間 実費4000円程度）
7 月 28 日 (日)	9:15	受付
	9:40～ 9:50	オリエンテーション
	9:50～ 11:20	⑤ 【講義・演習】エビデンスに基づく効果的なスクールソーシャルワーク 講師：調整中
	11:30～ 13:00	⑥ 【講義】スクールソーシャルワークの理論 講師：調整中
	13:50～ 15:20	⑦ 【講義・演習】事例からスクールソーシャルワーカーの支援展開を学ぶⅠ 講師：調整中
	15:30～ 17:00	⑧ 【講義・演習】事例からスクールソーシャルワーカーの支援展開を学ぶⅡ 講師：調整中

【自然災害による中止】

自然災害発生等によりやむをえず研修会を中止する場合がございます。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。中止の場合は、受講料返金はありませんのでご了承ください。

【その他】

事前課題、会場案内、受講料の納入方法、キャンセルの扱い等は受講決定通知の際にご案内します。

【問い合わせ・申込先】

兵庫県社会福祉士会 事務局

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 MAIL:entry@hacsw.or.jp

2019年度スクールソーシャルワーカー養成研修受講申込書**(先着順 申込日： 月 日)**

ふりがな	
名 前	
勤務先名称	
送付先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒 勤務先名 ※ 送付先が勤務先の場合のみ記入してください
連絡先	TEL： F A X： E-M a i l：
会員/非会員	社会福祉士会会員(所属県士会： No.) 非会員
社会福祉士 登録番号	
受講者名簿への 掲載	<input type="checkbox"/> 掲載しない ※ネットワークづくりに役立てるために「氏名」「勤務先」「(会員の方は)都道府県社会福祉士会名」「(会員以外の方は)在住都道府県を記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配布する予定です。
懇親会	① 参加します ・ ②参加しません (1日目終了後 4,000円程度)
事業種別	①教育機関(具体的に：) ②在宅サービス(具体的に：) ③施設サービス(具体的に：) ④その他(具体的に：)
スクールソーシャルワーク実践経験(○をつけてください) ※必須 ①未経験 ・ ②1～2年 ・ ③3年以上	
その他、受講に際して必要な配慮などについて具体的にお書きください	

兵庫県社会福祉士会主催生涯研修センター主催 2019年度「スーパービジョン開講」要項

0306 版

基礎研修は、2012年度より、公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修課程として、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲと3段階（各段階1年、3段階を6年以内で）を修了する総合的な研修体系となっています。この研修は社会福祉士資格取得後の最初の入門研修であり、社会福祉士として基本的な知識や援助技術、ソーシャルワークの価値の基本を学ぶ必須研修として開催しております。

また、社会福祉士の資格取得後、高度な知識と卓越した技術を用いて、個別支援や他職種との連携、地域福祉の増進を行う能力を有する社会福祉士のキャリアアップを支援する仕組みとして、実践力を認定する「認定社会福祉士制度」を制定しています。兵庫県社会福祉士会では、認定社会福祉士を目指される方のために、登録スーパーバイザーとのマッチングとスーパービジョン開講支援をします。

本会が行うスーパービジョンを1年間に6回受けることでスーパービジョン実績2単位となります。

「認定社会福祉士認証・認定機構」に登録されているスーパーバイザーには6つの区分があります。

第1号 認定上級社会福祉士

第2号 認定社会福祉士の更新者

第3号 認定上級社会福祉士に準じる者

第4号（1） 社会福祉士

第4号（2） 施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者

第4号（3） 教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者

本会主催のスーパービジョンは、「第4号（1）」のうち、兵庫県社会福祉士会が連絡先となっているスーパーバイザーによるもののみです。（別紙参照）

本会主催のスーパービジョンを希望される方は以下の手続きに従ってお申し込みください。

1. 受講条件

スーパービジョンを受けることのできる方は、次の条件をすべて満たしている方です。

- ・申し込み時点で基礎研修Ⅲを修了している方
- ・認定社会福祉士取得を希望する方
- ・事前面談、スーパービジョン6回、総括面談を実施期間内（1年間）に受けることのできる方
- ・スーパーバイザーと調整した日程・場所でスーパービジョンを受けることができる方
- ・本会とスーパーバイザーとの三者間で「スーパービジョン実施契約書」を取り交わすことができる方
- ・所定の受講料を前納できる方
- ・事前面談の前のオリエンテーションに参加できる方（初年度のみ）

2. 実施場所 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター内相談室など

3. 主催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 生涯研修センター

4. 実施期間 2019年の「スーパービジョン契約締結」から1カ年
（総括を実施して終了するまでの期間です）

5. 受講オリエンテーション

(1) 初回受講者対象

「2019年度受講オリエンテーション参加申込書」をお送りいただき、下記日程のいずれかの受講オリエンテーションに参加してください。また、上記の日程が難しい場合は個別に対応しますので事務局西野まで連絡ください。

(受講オリエンテーション日程)

- ①4月15日(月) 19:00~20:30
- ②4月17日(水) 13:30~15:00
- ③4月17日(水) 15:00~16:30
- ④4月17日(水) 19:00~20:30
- ⑤4月19日(金) 19:00~20:30

(2) 2回目以降受講者対象

「2019年度スーパービジョン開講スケジュール請求書」を記入し、4月26日(金)までに事務局にお送りください。

6. 受講料 55,000円

事前面談1回、総括面談1回、6回分のスーパーバイザー謝礼・スーパーバイザー交通費および事務費を含みます。スーパーバイザーの交通費は、各自負担してください。受講決定が出てから改めて支払い手続きについてご案内します。

7. 申し込み方法

下記書類2点を記入のうえ、本会事務局まで郵送か持参してください。

- ①「2019年度スーパービジョン受講申込書(兵庫県版)」
- ②「様式第1号スーパーバイザーの自己チェックシート」

(※「様式第1号スーパーバイザーの自己チェックシート」は、<認定社会福祉士認証・認定機構HP>よりダウンロードしてください。)

<認定社会福祉士認証・認定機構HP>→<スーパービジョン実績とは>→<スーパービジョンの手順及び使用する様式>→<スーパービジョンで使用する様式はこちら>→「様式第1号スーパーバイザーの自己チェックシート」

8. 受講申込み締め切り **2019年5月3日(金) 消印有効**

申込書受理後、本会で内容を確認し日程等を調整のうえ、受講の可否について個別にご連絡いたします。

9. 書類の送付先・問い合わせ先

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター 5F

兵庫県社会福祉士会事務局 (担当:西野)

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 E-mail:entry@hacsw.or.jp

別紙確認資料

- ：兵庫県を実施地域とする「認定社会福祉士認証・認定機構」スーパーバイザー登録者一覧
- ：認定社会福祉士認証・認定機構からの案内
- ：スーパービジョン申込みから実施までの流れ

2019年度兵庫県社会福祉士会スーパービジョン受講 オリエンテーション参加申込書

本会でのスーパービジョンを初めて受講する方のみ本紙で申し込んでください。
オリエンテーション時に、「2019年度スーパービジョン開講スケジュール」と、スーパーバイザー略歴をお知らせします。

事務局 fax : 078-265-1340 Mail: entry@hacsw.or.jp

(ふりがな)	()	
受講者氏名・性別	男 ・ 女 (○で囲む)	
連絡先 (口自宅口勤務先) Tel(平日の昼間連絡 が取れるところ) ・FaxかE-mail(添 付ファイルの見ら れるアドレス)は 必須	Tel : ()-()-()	Fax : ()-()-()
	E-mail :	
日本社会福祉士会 加入状況	会員番号 :	／所属都道府県社会福祉士会名 :
スーパービジョンを 受けたい課題・テー マ (現時点の書ける範 囲で結構です)	課題・テーマ	選択した理由
受講オリエンテーシ ョン参加希望日時 (会場は兵庫県福祉 センターのみです)	①～⑤の中で、参加可能な日時をいくつかを選んでください。 (上記以外の日時要望もこちらにご記入ください)	
その他要望 ・質問など		

※本申込書に記載された個人情報はスーパーバイザーとの連絡調整等、スーパービジョンの運営以外には使用いたしません。

2019年度 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 スーパービジョン受講申込書（締切5月3日）

記入済みの「スーパーバイザーの自己チェックシート」とともに提出してください

※申込受付番号 _____（※は記入しないでください）

申 込 年 月 日	西暦 年 月 日			
(ふりがな) 申請者氏名・性別	() Ⓜ 男 ・ 女 (○で囲む)			
生年月日(満年齢)	西暦 年 月 日 (歳)			
勤務先・所属 職名				
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 平日の昼間連絡が取れる ところを記載のこと	〒 _____ Tel: ()-()-() Fax: ()-()-() E-mail: _____			
日本社会福祉士会 加入状況	会員番号: _____ / 所属都道府県社会福祉士会名: _____			
社会福祉士として (社会福祉士資格取得後) の相談援助実務経験年数 直近のものから記載	勤務先名	職種	勤務期間	勤務年数(日数)
			年 月	日
			年 月	日
			年 月	日
			年 月	日
	合 計		年 月	日

兵庫県を実施地域とする「認定社会福祉士認証・認定機構」スーパーバイザー登録者一覧

(2019年3月6日時点)

本会主催のスーパービジョンは、「第4号(1)」のうち、兵庫県社会福祉士会が連絡先となっているスーパーバイザーによるもののみです。

「2019年度スーパービジョン開講スケジュール」とともに、スーパーバイザー略歴をお知らせします。

「第4号(1)」 スーパーバイザー一覧 (※連絡先：兵庫県社会福祉士会)

	氏名	SV 開講エリア	専門領域
1	石丸 直樹	福祉センター	医療
2	吉田 麻希	福祉センター・淡路エリア	高齢
3	谷口 智昭	福祉センター	地域社会・多文化
4	岡本 和久	福祉センター	地域社会・多文化
5	吉田 三幸	福祉センター	高齢・児童
6	中尾 悦子	福祉センター・東播エリア	高齢
7	山本 勝之	福祉センター	高齢・障害
8	谷口 弘	福祉センター・三田エリア	地域社会・多文化
9	乾 なち子	福祉センター	高齢
10	大庭 絵里	福祉センター	高齢・地域社会
11	中村 美香	福祉センター	高齢
12	田島 啓子	福祉センター	高齢
13	塩尻 点	福祉センター・姫路エリア	障害
14	山下 雅夫	福祉センター・阪神エリア	障害
15	大原 直美	福祉センター	高齢・障害
16	伊東 圭一	福祉センター	高齢
17	木高 壽子	福祉センター	高齢
18	段 真奈美	福祉センター	高齢
19	米田 直人	福祉センター	高齢
20	溝田 弘美	福祉センター	高齢

* 第4号(3)のスーパーバイザーを希望される方は、認定社会福祉士認証・認定機構のホームページ(http://www.jacsw.or.jp/ninteikikou/contents/O6_supervision/O5_list.html)から登録者に直接依頼してください。スーパービジョンにかかる費用や開講日程・場所を直接スーパーバイザーと調整して決定してください。

第4号(3) スーパーバイザー一覧

氏名	所属	専門領域
戸田 典樹	神戸親和女子大学	公的扶助、社会保障、子ども学(環境)、災害福祉
梁 陽日	同志社大学	「ケアする人のケア」、障害福祉、ソーシャルワーク教育
三好 明夫	京都ノートルダム女子大学	所属：現代人間学部福祉生活デザイン学科
水上 然	神戸学院大学	高齢者領域、特に高齢者の虐待防止
川島 恵美	関西学院大学	所属部署：人間福祉学部
前橋 信和	関西学院大学	所属部署：人間福祉学部
安井 理夫	関西福祉科学大学	所属部署：社会福祉学部
石川 久展	関西学院大学	所属部署：人間福祉学部
堀 善昭	武庫川女子大学	所属部署：文学部心理・社会福祉学科
植戸 貴子	神戸女子大学	所属部署：健康福祉学部社会福祉学科
池埜 聡	関西学院大学	所属部署：人間福祉学部
九十九 綾子	神戸学院大学	所属部署：総合リハビリテーション学部
伊藤 嘉余子	大阪府立大学	所属部署：地域保健学域 教育福祉学類
得津 慎子		
石田 敦		吉備国際大学

【認定社会福祉士認証・認定機構からの案内】

①認定社会福祉士認定研修は2018年度から開催します。2019年度から新しいルートによる認定社会福祉士認定申請ができるようになります。

項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	備考
正規ルート申請				○ 9月	○ 9月	
現経過措置	研修単位等 ※1	← 単位取得期間 →	← 団体認定 ↓			
	特別研修 ※2	← 開催期間 →	← 開催期間 →			
	認定申請	○ 9月	○ 9月	○ 9月		
新ルート	認定研修	← 研修の内容 →	← 運用検討 →	← 開催期間 ↓	← 開催期間 ↓	特別研修との開催時期重複を避ける。
	認定申請			○ 9月	○ 9月	

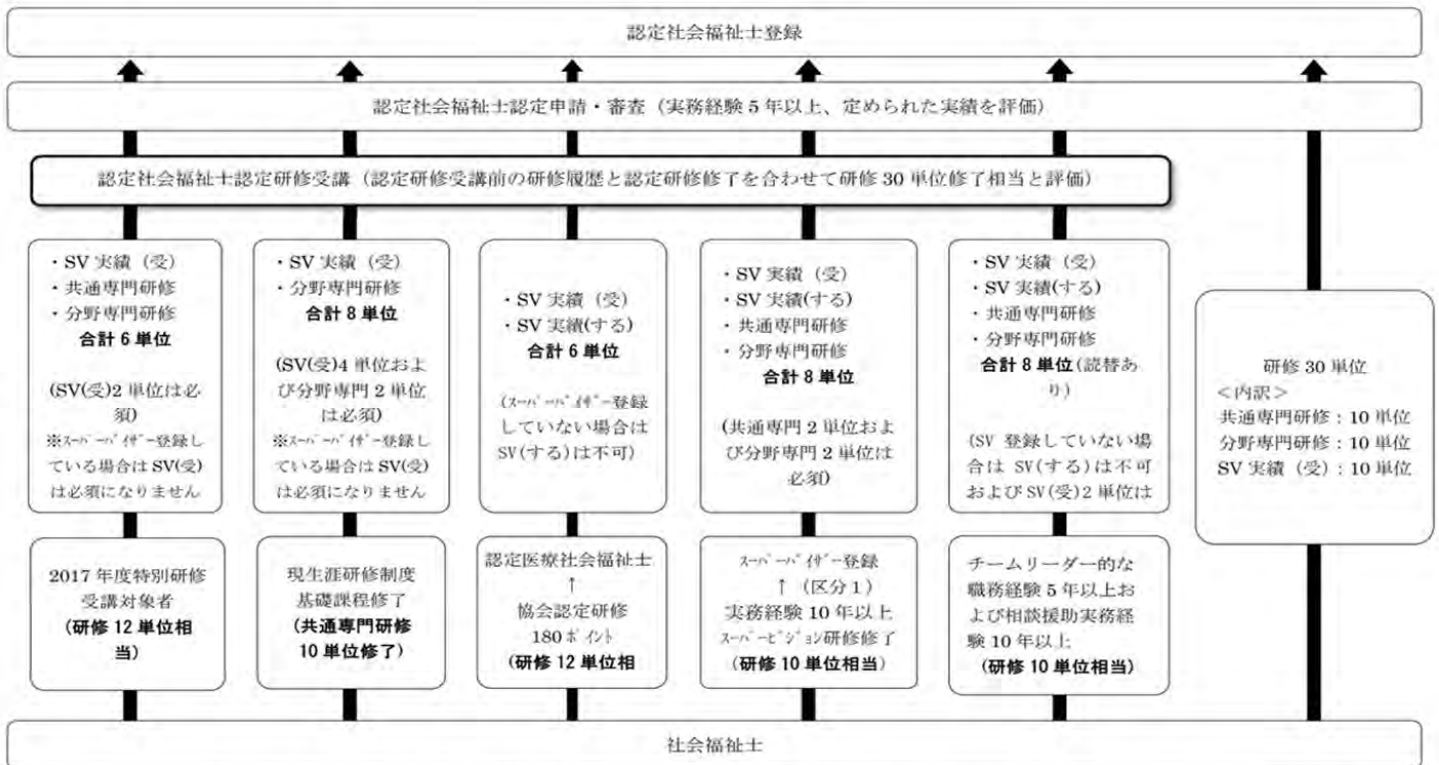
※1：日本社会福祉士会では生涯研修制度で2016年度までに受講修了した研修単位で、2017年4月～6月に修了認定申請したもものまでが有効。日本医療社会福祉協会では2016年度までに認定医療社会福祉士の申請をし、2017年6月に認定結果がでたものまでが有効。

※2：特別研修は2018年9月までに受講修了していることが必要。

②2018年度以降の認定社会福祉士取得ルート

共通専門研修、分野専門研修は機構が認証した研修で、大学や職能団体などが開催しています。

認定社会福祉士取得ルート（新規）



- (1) 日本社会福祉士会 現経過措置移行ルート (2) 日本社会福祉士会 生涯研修ルート (3) 日本医療社会福祉協会 生涯研修ルート (4) スーパーバイザールート (5) ベテランルート(時限措置) (6) 正規ルート

認定研修ルート

死の体験旅行

2019年4月20日(土) 13:30~15:30

場所：兵庫県福祉センター203号予定(変更可能性あり)

参加費：5,000円(非会員6,000円)

主催：兵庫県社会福祉士会・研修委員会



ワークショップ概要

本当に大切なものは何か？

自分が病にかかり、病気が進行し、やがていのちを終えていく物語を追体験する「死の体験旅行」。自分にとって「生と死」とは何か？ 本当に大切にしていることは何か？ ワークショップを通して考えていきます。

参加者からは「自分が本当に大事にしているものに気づいた」「生あることへの感謝」「私は大切なものに囲まれていたことに気づいた」などの感想が寄せられています。

死を前にした人の苦しみ・悲しみを体験する

「死の体験旅行」は、ホスピスなどで死に関わる立場の方に、死にゆく人の気持ちを少しでも理解してもらおうと、アメリカで開発されたと言われているプログラムです。患者が体験する喪失感・苦しみ・悲しみを疑似体験することは、深い悲嘆を抱えた患者や家族と接する際に役立つとともに、本当の自分と向き合う大切な時間にもなるのです。

僧侶として

私は僧侶です。人の生き死に関わる立場です。このワークショップの存在を知った時、「自分が導師として勤める葬儀で、亡くなった方やご遺族の気持ちに少しでも近づき、寄り添い、その上でお勤めさせて頂きたい。」と思ったのが、このワークショップに関わるきっかけでした。



時には取捨選択をしながら、時には記憶の底から探り出しながら、自分にとっての「大切なもの」を書き出します。



書き出した「大切なもの」を手放す課程…それはいつか誰しもの道なのかもしれません。

ファシリテーター

浄土真宗 倶生山なごみ庵 住職 浦上哲也

横浜市神奈川区平川町2 1-7

TEL&FAX -491-3909 メール bouzu@sd5.so-net.ne.jp

http://753an.blog.so-net.ne.jp/

参加申込表

《死の体験旅行[®]》申込書

申込日： 年 月 日

(ふりがな) お名前	
連絡先	〒 TEL FAX Email
会員・非会員 (会員NO)	①社会福祉士会会員 (NO.) 5,000円 ②社会福祉士会非会員 (一般) 6,000円
所属 (勤務先)	
備考	

受付NO.

事務局使用欄

残念ながら、定員（25名）を超えました。またの機会にご参加ください。

キャンセル待ちとなります。追ってご連絡いたします。

受講場所変更については、ホームページでご確認願います。

☆参加希望の方は、4月10日（水）までに、本票を兵庫県社会福祉士会・事務局まで FAXまたはメールをお願いします。

FAX番号 (078-265-1340)

Mail : entry@hacsw.or.jp

前期生募集

社会福祉各法の改正や新制度等が成立し、私たちを取り巻く状況も変化し続けています。そこで、新制度・施策を学び、専門性を広げる場として2017年度から毎月第2金曜の夜「このとりゼミ」を開催しています。

今回も講師陣は社会福祉士会会員のみならず、幅広い分野で活躍されているエキスパートです！日頃の実践等を交えて現場で活躍中の皆様に響くお話をさせていただく予定です。（会場を県福祉センターに変更します）

前期生は5～7月の第2週週末（ハナキン）に参加者同士の交流の場としてもぜひご参加下さい。ご応募お待ちしております☆（後期生は7月に募集します）

5/10
(金)

テーマ(相談援助)

社会福祉士の実践における
「対話(ダイアログ)」の重要性(仮)

講師 竹端 寛 氏

兵庫県立大学人間環境学部 准教授

6/14
(金)

テーマ(在宅看護)

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の実際
～ACPの基本的理解～

講師 鈴木 千枝 氏

兵庫医療大学 講師 看護師・介護支援専門員

7/12
(金)

テーマ(高齢)

今さら…、だけど地域包括ケア

講師 針山 大輔 氏

芦屋市精道高齢者生活支援センター
介護支援専門員・社会福祉士

時間：各回とも 19：00～20：30（受付 18：40～）毎月第2金曜日
会場：兵庫県福祉センター（202 会議室）JR 灘・阪急王子公園駅・阪神岩屋より徒歩10分程度）※神戸市立勤労会館から変更しています。

定員：30名（先着順）

参加費：会員：5,000円／一般：7,500円（3回分セットのお得な参加費）

※1科目を選択して受講する場合：1科目につき会員2000円／一般3000円

※ゼミ終了後、「アフターゼミ（懇親会）」を開催します。（希望者のみ）

申込：申込書に必要事項を記入の上、4月30日（火）までに

本会事務局へFAX、メール、郵送でお申込みください。

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340

(愛称…このとりゼミ)

福祉専門ゼミナール

兵庫県社会福祉士会 福祉専門ゼミナール(前期)参加申込書

申込 FAX 番号 : 078-265-1340

申込締切日 : 2019 年 4 月 30 日 (火)

(ふりがな) お名前	
ご住所	〒
入会の有無	会員・準会員 (No.) ・ 一般
連絡先	TEL (自宅・職場・携帯) FAX E-Mail
所属 (勤務先)	
受講希望	① 3回分セット (お得なプラン 会員 5,000 円/一般 7,500 円) ② 選択科目 (①相談援助 ②在宅看護 ③高齢) (1 科目当たり会員 2,000 円/一般 3,000 円)
備考	参加にあたって特に配慮を要することなどがあれば、ご記入ください

【会場アクセス】



所在地 神戸市中央区坂口通 2 丁目 1-1

電話 078-265-1330 (兵庫県社会

交通機関 JR 灘・阪急王子公園・阪神岩屋各駅から
徒歩 10 分程度

福祉実践の「見える化」 個別対応で研究方法を学ぶ 実践を深めより良い社会へ

研究もできるソーシャルワーカーを目指して！

兵庫県社会福祉士会
調査研究委員会

ソ
ー
シ
ヤ
ル
ワ
ー
カ
ー
を
目
指
し
て
！

社会福祉士が展開するソーシャルワークは、どのような理論に基づく知識や技術をその根拠としているのかを明確にすることが、求められています。また、日々のソーシャルワークの蓄積と共有化を通して、新たな実践理論を明らかにしていくことも期待されています。

社会福祉における実践を理論化し研究を構築することを目的とします。

Step 1

5 / 18
(SAT)

個別指導
研究テーマ設定

14:00～17:00

アドバイザー

★高橋 昌子 氏

神戸親和女子大学
発達教育学部福祉臨床学科教授

Step 2

6 / 29
(SAT)

個別指導

14:00～17:00

【著書】

・わたしたちの福祉実習
レポート
河島修編 旬報社,1999年

・社会人学生の本音私たちの
社会福祉士相談援助実習
高橋昌子編著
電気書院,2017年

Step 3

8 / 24
(SAT)

個別指導

14:00～17:00

その他



Step 4

9 / 28
(SAT)

個別指導
理論の構築
研究者の視点の獲得

14:00～17:00

場所：各回 兵庫県福祉センター

★学位「修士」以上の
調査研究委員会委員が
学習をサポートします。

受講者 募集

募集定員：5名

募集締切：4/22

裏面の受講申込書に必要な事項を記入の上、FAX・メール・郵送にて兵庫県社会福祉士会事務局へお申し込みください。

申込方法

Step 5

実践研究発表

- ▶ 実践研究発表会 10/5)
- ▶ 近畿ブロック研究・研修大会で発表！

実践力のさらなる向上

- ▶ 学会誌に実践研究を投稿！
- ▶ 日本社会福祉士会全国大会で発表！

【問合せ・申込先】

兵庫県社会福祉士会事務局

〒651-0062 兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1兵庫県福祉センター5F

TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340 E-mail：entry@hacsw.or.jp

受講料	
会 員	20,000円
非会員	40,000円
受講資格：社会福祉士	

2019 年度

地域包括支援センターの機能・役割や
最新動向などを学ぼう！

地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー

初 任 者 研 修 定 員 70 名 (先 着 順)

センターのあり方や役割、三職種におけるチームアプローチの重要性について学びます。本研修では、センター業務の基本となる「総合相談支援業務」と「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」を中心に、制度や総合事業等の最新動向についても講義とグループワークを交えて理解を深めます。

新入職員の方はもちろん、ベテラン職員の方でも改めて地域包括支援センターの業務や役割を振り返る機会になりますので、ぜひお申し込みください。

日 時	2019 年 5 月 20 日 (月) 9:30~17:00		受講者交流会 17:00~18:00
会 場	兵庫県福祉センター 203 会議室		
対 象	地域包括支援センター職員 (社会福祉士、保健師等、主任ケアマネジャー) サブセンター・ブランチ・行政職員 等		
参 加 費	① 5,000 円 / 社会福祉士会会員 ② 10,000 円 / 一般 ※当日、会場にてお支払いください		
研 修 内 容	9:30~12:00 講義「総合相談支援業務・総合事業・地域ケア会議」	講師 土屋 幸己 氏 一般社団法人 コミュニティーネットハピネス 代表理事	研修当日は名刺を ご持参ください
	13:00~16:50 講義「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」 演習「講義を聞いて日頃の業務、センターについて 気づいた事」「今後の業務実践で取り組みたい事」		
	17:00~18:00 (希望者のみ) 受講者交流会：お茶を飲みながら歓談しましょう		
申 込 込 み	参加申込書に必要事項を記入し、FAX または郵送でお申込みください。 後日「受講決定通知」を FAX にて送付します。		

※『地域包括支援センター運営マニュアル～地域の力を引き出す地域包括ケアの推進をめざして～平成 27 年 6 月発行』をお持ちの方は参考までにご持参ください

主催：兵庫県社会福祉士会 地域包括支援センター支援委員会
後援：兵庫県看護協会、兵庫県介護支援専門員協会

2019年度 地域包括支援センター初任者研修 参加申込書
 申込み先：FAX 078-265-1340

ふりがな			
名 前			
住 所	〒		
連絡先	TEL (自宅・職場・携帯) FAX Email		
職種	① 社会福祉士 ② 保健師・看護師 ③ 主任ケアマネジャー ④ 行政職員 ⑤ その他	地域包括支援 センター勤務歴	年 月
職場 (勤務先)			
参加申込 該当に○印を つけてください	① 社会福祉士会員・準会員 5,000円 (会員NO.) ② 一 般 10,000円		
受講者交流会	参加します ・ 参加しません		
備 考	車いすや要約筆記など配慮が必要な場合は、ご記入ください。		

※ 『地域包括支援センター運営マニュアル～地域の力を引き出す地域包括ケアの推進をめざして～平成27年6月発行』をお持ちの方は参考までにご持参ください。

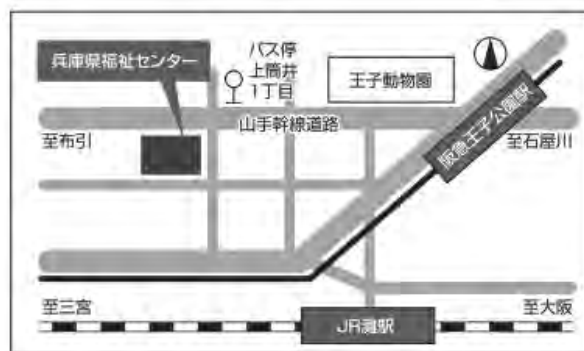
※ 申込者数が一定人数に満たない場合、研修を中止することがあります。その際、中止のお知らせは、申込書に記載してある連絡先にご連絡します。

【アクセス】

兵庫県福祉センター

神戸市中央区坂口通 2-1-1

- JR灘駅・阪急王子公園駅から徒歩 10分
- 阪神岩屋駅から徒歩 15分
- 市バス上筒井 1丁目バス亭すぐ
(阪急三宮駅前から市バス「石屋川車庫」乗車)



<申込み先(問い合わせ先)>

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局 (担当: 中村)
 〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F
 TEL 078-265-1330 / FAX 078-265-1340

2019年度 研修委員会 第1回施設見学会 愛光社会福祉事業協会



今回は姫路市の第2の城、ドイツにある白鳥城(3分の2スケール)が再現されている、愛光社会福祉事業協会の施設3か所を見学します。

三愛園(重度身体障害者施設)、愛光園(身体障害者施設)、ひかり館(精神・知的障害者就労移行支援、B型、生活介護)の線香作業見学、その後は白鳥城南側にある「カフェひかり館」で、ひかり館の利用者さん手作りのハンバーグを使ったHIKARIランチをいただきます。

オプションツアーでは、平成の大修理を終えた姫路城を見学します。城内では、ARやCGを活用した展示・解説を実施しています。専用アプリをダウンロードし、城内のスポットでスマートフォンやタブレット端末をかざすと、動画や写真と共に詳しい解説が現れます。



◆HIKARIランチ
.....¥900

ハンバーグ・グラタン・パスタ
サラダ・スープ・ドリンク付

3種類のなかからお選び下さい。

★目玉焼きハンバーグ
★イタリアンハンバーグ
★和風ハンバーグ

- **日時** 2019年5月23日(木) 10時~12時見学(その後カフェひかり館にてランチ)
オプションツアー: 姫路城見学 昼食後車で移動
- **場所** 愛光社会福祉事業協会 姫路市打越1100番地 電話: 079-266-6900
- **定員** 15名(先着順) 締め切り後「受講決定通知書」を送付します
- **参加費** 1,000円
※ランチ900円及び姫路城見学1,000円は別途負担となります
※参加費及びランチ代は必ず事前にお振込みください
- **オプション** 姫路城見学(昼食後)
- **集合場所・時間** JR姫路駅(施設まで送迎あり)
集合時間及びキャンセルは、「受講決定通知書」にてお知らせします
- **申込** 兵庫県社会福祉士会事務局宛にて
5月10日(金)までに郵送・Mail・Faxでお申込ください。
住所: 〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階
TEL: 078-265-1330 FAX: 078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp



申込先 兵庫県社会福祉士会 事務局宛

FAX:078-265-1340

2019年度 研修委員会 第1回施設見学会 申込書

開催日:2019年5月23日(木)

希望するものに ○をつけて下さい	<table> <tr> <td>①施設見学会のみ</td> <td>1,000 円</td> </tr> <tr> <td>②施設見学会 & ランチ</td> <td>1,900 円</td> </tr> <tr> <td>③施設見学会 & ランチ (オプションルツアー参加 別途1,000円現地にて)</td> <td>1,900 円</td> </tr> </table>	①施設見学会のみ	1,000 円	②施設見学会 & ランチ	1,900 円	③施設見学会 & ランチ (オプションルツアー参加 別途1,000円現地にて)	1,900 円
①施設見学会のみ	1,000 円						
②施設見学会 & ランチ	1,900 円						
③施設見学会 & ランチ (オプションルツアー参加 別途1,000円現地にて)	1,900 円						
ふりがな 名前							
住 所	〒 -						
連絡先	自 宅 電 話: 携 帯 電 話: F A X 番 号: E-mail アドレス: <small>※ファックスにて受講決定通知書をお送りします。ファックスがない場合はメールでお送りします。申込書に、FAX 番号・E-mail アドレスを忘れずに記載してください。</small>						
入会の有無	会 員 非会員						
所属(職場)							
備 考							

申込締切：5月10日(金)

※必着

記念講演

「地域共生社会におけるソーシャルワーカーのあり方を展望する」

(講師) 武庫川女子大学 教授 松端 克文氏

◎地域共生社会におけるソーシャルワーカーのあり方や目指すべき方向性とはなにか？
社会福祉法人の公益活動と私たち社会福祉士への期待についてご講演していただきます。

特別講演

「兵庫県社会福祉士会のあゆみを振り返って」

(講師) 兵庫県社会福祉士会 相談役 岡田 誠氏

◎兵庫県社会福祉士会は平成5年7月に創設されて今年26年、平成21年4月に一般社団法人となり10年の節目を迎えます。初代会長として17年間会長職を務められた岡田相談役に改めて社会福祉士会創設時から今日を振り返り、社会福祉士会に込められた熱い思いをお聞きするとともに、私たち社会福祉士への期待についてご講演していただきます。

◎総会終了後には、交流会・懇親会を開き、親睦を図ります。新入会の方、阪神ブロック以外の会員や一般の方も大歓迎いたします。

1. 日時 2019年5月25日(土) 13時15分～16時50分

2. 場所 ソリオ2・中会議室(宝塚商工会議所会館・6階)

宝塚市栄町2-1-2 TEL: 0797-83-2211 阪急宝塚駅・JR宝塚駅より徒歩すぐ(駐車場有)

3. 内容

13:00～13:15	受付
13:15～13:20	あいさつ、オリエンテーション
13:20～14:40	記念講演 (講師) 武庫川女子大学 教授 松端 克文氏
14:50～15:50	特別講演 (講師) 兵庫県社会福祉士会 相談役 岡田 誠氏
16:00～16:30	阪神ブロック総会(事業報告、事業計画、会計報告等)
16:30～16:50	交流会(名刺交換会)/終了
17:10～19:30	懇親会(調整中)会場近く

4. 参加費 無料 (懇親会は別途4,000円程度)

5. 申し込み 別紙に記載の上、5月17日(金)までに下記の阪神ブロック西宮事務局まで、FAX、またはメールにてお申し込みください。
※阪神ブロック会員の方には、後日、出欠確認ハガキを送付いたします。

6. 当日連絡先 090-3827-0119(阪神ブロック長 中原)

(阪神ブロック西宮事務局) 担当: 國本 (FAX) 0798-36-1079、(メール) yasuo-k@hcc1.bai.ne.jp

2019度 兵庫県社会福祉士会

阪神ブロック総会

(ふりがな) お名前	
住 所	〒 TEL E-mail
会員 NO.	
所属 (勤務先)	
総 会 (1つ〇をしてください)	5月25日(土)総会に 1. 出席します 2. 欠席します (欠席の場合、以下の委任欄にレ印をつけて下さい) <input type="checkbox"/> 議決について <u>議 長</u> に委任します <input type="checkbox"/> 議決について _____ に委任します
懇親会	1. 出席します 2. 欠席します
阪神ブロック メーリング	阪神ブロックメーリングに未登録の方は是非ご登録ください(アドレス: _____)



5月17日(金)までに本票を阪神ブロック西宮事務局までFAXまたはメールしてください。

事務局FAX番号(0798-36-1079)

「あおいけあ」
加藤 忠相 氏

「おおきに」
太田 悠貴 氏

住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けるお話を語って頂きます！

5.26 ^{2019年} 14:15 ~ 16:30
日 (受付 13:45~)

定員
150名

認知症になっても住み慣れた環境で・・・ って 具体的にどうということ？！

主催：兵庫県社会福祉士会西はりまブロック 後援：姫路市

会場：姫路・じばさんビル 901 会議室
(JR 姫路駅・南口から西へ徒歩 2 分)

参加費：1,000 円 (資料代) / 社会福祉士会員は無料

問い合わせ：兵庫県社会福祉士会事務局

TEL：078-265-1330 FAX：078-265-1340

申込みが必要です。申込み多数で聴講不可の場合はご連絡します (介護支援専門員 定員 70 名程度)



第14回 神戸ブロック総会・記念イベントのご案内

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます

さてこの度、神戸ブロック会則に基づき、2019年度の神戸ブロック総会・記念イベントを下記の通り開催します。ご多忙とは存じますが、神戸ブロック会員の方は、万障お繰り合わせの上、ご出席ください。

神戸ブロックでは昨年より、『多様性のある神戸の福祉』をテーマに活動して参りました。2019年度もテーマを継続して活動を行う予定です。総会後は、公益財団法人兵庫県国際交流協会スペイン語通訳相談員 村松紀子氏をお迎えし、『外国籍住民の生活背景とやさしい日本語演習』と題し、記念トークを行って頂きます。また、総会・記念トーク終了後、つどい場「Le Lien (ル・リアン)」として、昼食会を開催します。交流の場、ネットワーク作りの場となればと思います。

記念トーク、昼食会は他ブロックの方も参加可能です。貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

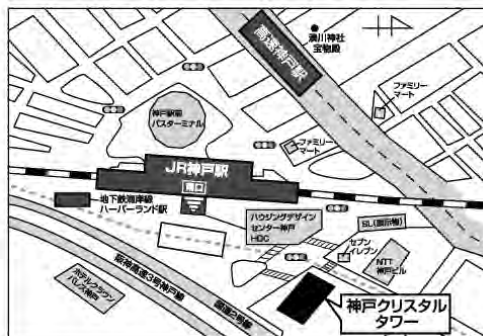
*** 神戸ブロック会員の方には、5月上旬に総会議案集をお送りします。ご確認ください。**

1. 日時と会場

日時：2019年5月26日（日） 9時30分～11時45分（総会受付9時15分～）

会場：神戸クリスタルタワー5階

神戸生活創造センター セミナー室A
（神戸市中央区東川崎町1丁目1）



2. プログラム

* 9:15～ 総会受付

* 9:30～10:15 総会 【注：神戸ブロック会員のみ】

* 10:25～11:45 記念トーク（10:15～受付）【以下は他ブロックの方もご参加いただけます！】

『多様性のある神戸の福祉～外国籍住民の生活背景とやさしい日本語演習～』

スピーカー：（公財）兵庫県国際交流協会スペイン語通訳相談員 村松 紀子氏
兵庫県社会福祉士会会員

言葉・文化・民族などの壁を越えた支援とは？現役スペイン語通訳・相談員の村松さんに、在留資格や文化・制度について語って頂きます。実際の支援場面で使える、ソーシャルワーカーが習得しておきたい日本語演習も行います。この機会をお見逃しなく！

* 12:30頃～14:00 つどい場「Le Lien(ル・リアン)」 昼食会

場所：ワールドビュッフェ ハーバーランド店（ランチバイキング）予定

会費：男性 1,890円、女性 1,620円（税込）、アルコールは実費

*キャンセルの連絡は前日16時までをお願いします。（それ以降実費ご負担願います）

*65歳以上の方は200円引きです。年齢を確認できる証明書をご持参ください。

*平成30年6月以降に入会された方には、次回ル・リアンから利用できる割引チケットプレゼント！

3. 申込方法：裏面をご覧ください。 【連絡先】神戸ブロック役員 加戸 090-1719-7441

第 14 回 神戸ブロック総会・記念イベント、つどい場「Le Lien(ル・リアン)」

申 込 書

締切:5月17日(金)

下記にご記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局宛 FAX 下さい。
神戸ブロックメールアドレス、兵庫県社会福祉士会神戸ブロック Facebook からのメッセージでも受付します。(下記の内容をお送りください。)

*神戸ブロック会員の方へは5月上旬に総会議案集をお送りしますので、議案をご確認の上、当日、議案集をお持ちください。

FAX: 078-265-1340

Mail : kobe.block.fukushishikai@gmail.com

Facebook: 『兵庫県社会福祉士会 神戸ブロック』で検索!

(ふりがな) お名前			
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	(住所) 〒		
	(TEL)		
	(FAX)		
	(E-mail)		
会員No.		所属ブロック	
勤務先			
申込み *参加希望される 番号・項目に○を つけてください。	<p>1. 総会 (注)神戸ブロック会員のみ</p> <p>2. 記念トーク 【10:15～受付】</p> <p>3. つどい場「Le Lien(ル・リアン)」 昼食会 → 【 男性 ・ 女性 ・ 65歳以上 】</p> <p>*やむなくキャンセルされる場合は前日 16 時まで 担当者へご連絡下さい。それ以降のキャンセルの場合は 参加費をいただきますのでよろしくお願い致します。</p>		

大好評!

2019年度専門職のストレスケア研修

クリニカルアート〈臨床美術〉講座のご案内



クリニカルアート〈臨床美術〉とは、美術の上手い下手も関係なく、だれもが楽しみながら作品をつくることのできる、アートのひとつです。独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化します。認知症の症状改善を目的として始めましたが、今では子どもや社会人など、様々な方々に実施されています。体を鍛えるように脳をちょっと鍛えてみませんか？クリニカルアート〈臨床美術〉はストレスに負けないように脳を鍛えて、毎日を生き生きと過ごすために役立つアートです。みなさま、ぜひご参加ください。

1. 日時 2019年5月26日(日) 13時30分～16時30分(受付13時～)
2. 場所 兵庫県福祉センター 103会議室 ※会場が変更になりました。
3. 主催 兵庫県社会福祉士会・研修委員会
4. 定員 15名程度(先着順)
5. 参加費 会員3,000円 一般3,500円(参加費、材料費含む)

6. 予定

- 13:00 受付開始
13:30 クリニカルアート(臨床美術)とは何か?
13:50 「アートコミュニケーション」
14:45～14:55 休憩
14:55 制作「さつまいもの量感画」
16:15～ 鑑賞会・交流会
16:30 終了 *制作内容は、変更する場合があります。



7. 申込 5月10日(金)までに申込書をFAX・E-mail・郵送にて申し込んでください。
※申し込みが10名未満の場合は、開催を見送る場合がございます。
※受講決定通知書は発行しませんので、ご了承ください。
定員に達した場合は、ご連絡いたします。

兵庫県社会福祉士会事務局

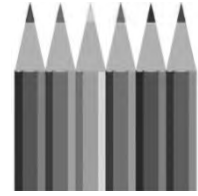
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

電話078-265-1330 FAX078-265-1340

E-mail: entry@hacsw.or.jp

8. 土井 貞美氏 社会福祉士(本会会員) 日本臨床美術協会認定臨床美術士

FAX (078) 265-1340



兵庫県社会福祉士会

「クリニカルアート〈臨床美術〉講座（5/26）参加申込書」

私は下記の通り、研修会に申込みいたします。

ふりがな	
氏名	
住所	〒
会員の有無	会員（会員番号） ・ 一般
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 職場	TEL FAX Email ※受講決定通知を FAX またはメールにて送付しますので、必ず記入ください。
勤務先等	
備考	

◎5月10日（金）までに、本票を本会事務局までお送りください。

【当日連絡先】080-5715-0425（土井）



【アクセス】

神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター

① JR「灘」、阪急「王子公園」各駅より徒歩10分

② 阪神「岩屋」より徒歩15分

③ 市バス 上筒井1丁目バス停すぐ

（阪急三宮駅前から市バス「石屋川車庫行き」乗車）

ヨーガ療法 体験講座



ヨーガ療法の起源は古く、約4,500年前にインドで始まったとされています。私たち専門職も、日々の業務から様々なストレスにさらされ、身体的、精神的なストレスを感じている方は多いと思います。

ヨーガ療法は、ホット・ヨガとは異なり、体操（アイソメトリック）と呼吸と瞑想（マインドフルネス）を組み合わせた療法であり、体の硬さも年齢も関係なく、誰でも自分に合ったレベルで始められるのが特徴です。ヨーガ療法を通じて、静かに体と心に向き合い、その気持ちよさを感じるひとときは、ここを安定させ健やかな状態へと導いてくれます。

今年度は阪神ブロック主催として実施しますが、他のブロックの方や一般の方もぜひこの機会に、ヨーガ療法の歴史やマインドフルネスの本質について学ぶとともに、実際に体験をしてみましょう。

2019年6月9日（日）

13時30分～16時（受付13時～）

ヨーガスタジオ・チャンドラ

西宮市高松町16-11 TEL0798-20-2876

阪急西宮北口駅下車、東改札口から1階におり、線路沿いに東へ徒歩3分

参加費 会員 2,000円 一般 3,000円

講師 古市 佳也 氏（日本ヨーガ療法学会会員、学会認定ヨーガ療法士）
認定ヨーガ療法士会兵庫・幹事長



定員 20名程度（先着順）
ただし、5人未満の場合は、開催を中止する場合があります。

持ち物 ジャージ等、タオル（動きやすい服装）※更衣室あります

申込締切 **5月24日（金）必着**

申込方法 申込書を記入の上、郵送またはFAX、メールにて下記の申込先へお申し込みください。
※受講決定通知は送付しませんので、そのまま受講してください。
※参加費は当日お支払いください。

【申込先】 兵庫県社会福祉士会 事務局
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター内
電話 078-265-1330 FAX 078-265-1340
メール entry@hacsw.or.jp
当日連絡先（担当：岡本）090-3033-7205

FAX (078) 265-1340

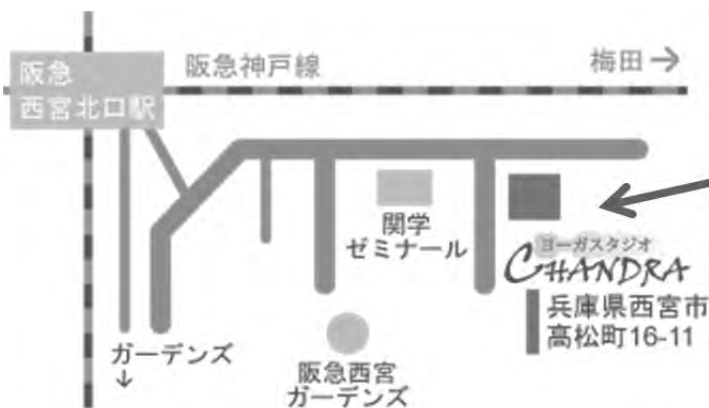
兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック

— ヨーガ療法体験講座 参加申込書 —

私は下記の通り、研修会に申込みいたします。

ふりがな 名 前	
住 所	〒
会員番号	
連絡先	TEL (自宅・職場・携帯) FAX Email
勤務先等	
参加申込み 該当に○印	① 会 員 2000円 ② 一 般 3000円
備 考	

◎研修会に参加希望の方は、5月24日（金）までに、本票を本会事務局までFAXまたは郵送してください。



【ヨーガスタジオ・チャンドラ】
阪急「西宮北口駅」下車、東改札口から
1階におり、線路沿いに東へ徒歩3分

2019年度

「社会福祉士実習教育支援者研修」

～実習指導実践報告と優秀実習先表彰式～

兵庫県社会福祉士会では、「優秀実習先表彰制度」をはじめました。

本取り組みは、兵庫県下の社会福祉士養成校より相談援助実習先の中から「優秀実習先」をご推薦いただき表彰する制度です。実習施設・機関の取り組みを広く紹介する機会を設け、実習指導者のスキルアップを図り、相談援助実習先全体で実習生を指導する体制を強化するだけでなく、社会福祉士の役割周知や認知度アップへつなげる企画といたしました。

現役実習指導者の方から、現場での実習指導の実際について実践報告をしていただきます。具体的な実習指導の様子を知るチャンスです。ご期待ください。

終了後は情報交換会（懇親会）を設けましたので、ご活用ください。

1. 開催日時 **2019年7月20日（土）**
12:00～17:00（受付：11:30から）
2. 会場 **兵庫県福祉センター203会議室（神戸市中央区坂口通2-1-1）**
3. 内容（予定）
12:00～12:10 **主催者あいさつ オリエンテーション**
12:10～14:50 **実習指導実践報告**
15:00～15:30 **実習指導実践に関する質疑応答と2018年度優秀実習先表彰式**
15:40～17:00 **情報交換会（懇親会）**
4. 受講料 当日受付にてお支払ください。領収書を発行します。
社会福祉士会会員 1,500円・兵庫県社会福祉士会法人賛助会員（※） 1,500円
非会員 3,000円
養成校の学生 無料
※兵庫県社会福祉士会の法人賛助会員の方は、申込書にその旨ご記入いただきませんと割引はできません（当日の変更は不可）。
5. 申込方法 別紙に必要事項を記入し、FAXまたはメールにて兵庫県社会福祉士会事務局へお申し込みください。**締切日：2019年7月8日（月）**
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 福祉センター5階
TEL:078-265-1330 FAX:078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp

先着順にて申し込みを受付します。受講できない場合のみ事務局より連絡をさしあげます。
連絡がない場合はそのままお越しくください。

専門職のセルフケア研修

自分に合った

薬膳茶をフレンジしてみよう

～漢方で薬膳を楽しむ方法～



○日時:2019年7月27日(土)13:30～16:00(受付13時～)

○場所:兵庫県福祉センター(202会議室)予定

○参加費 会員 2500 円 一般 3500 円(薬膳茶持ち帰り・おやつ代等含)

○内容:薬膳のお話と薬膳茶を楽しむティタイム

(いま話題のマインドフルネス体験つき)

あなたの毎日の生活で。。

ストレスが多く焦りやすい?集中力が持続しない?食べ過ぎ飲みすぎる?

むくみやすくて体がだるい?冷えるとひざや腰が痛い?足腰がだるい?

薬を飲むほどの不調ではないけれど、毎日を元気に過ごしたいですね。

そんなときには、毎日の飲み物を見直してみませんか?

いつもの飲み物にちょい足しをするだけで、簡単に薬膳ができるんです。

まずは自分の状態を知って、お茶や食材を選んでみましょう。

小さな一歩で、今年より来年、再来年のほうが美しく、元気でいられるように、

薬膳から「あなたらしいセルフケア」を始めてみませんか。



全日本薬膳食医情報協会認定

講師:薬膳インストラクター 鈴木孝子氏

参加申込票

《薬膳茶をブレンドしてみよう》申込書

申込日： 年 月 日

(ふりがな) お名前	
連絡先	〒 TEL FAX Email
会員・非会員 (会員NO)	①社会福祉士会会員 (NO.) 2,500円 ②社会福祉士会非会員 (一般) 3,500円
所属 (勤務先)	
備考	

受付NO.	事務局使用欄
-------	--------

○参加希望の方は、**7月12日(金)**までに、本票を兵庫県社会福祉士会・事務局まで FAXまたはメールをお願いします。

○受講申込後、6月下旬に受講決定通知を送付します。(受講費の口座振込をお願いします)

○受講場所については、受講決定通知またはホームページでご確認願います。

FAX番号 (078-265-1340)

Mail : entry@hacsw.or.jp

(お問い合わせ先)

兵庫県社会福祉士会・事務局

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5F

電話 (078) 265-1330

2019年度 西はりまブロック研修会

認知症のある方のリハビリテーション

後援:姫路市

リハビリテーションは、単なる機能回復訓練ではなく、心身に障害を持つ人々の全人間的復権を理念としています。

作業療法士、RUN 伴兵庫でご活躍されている鍛治 実さんをお招きし、認知症の方が認知症とともにその人らしく暮らせるような環境づくり、支援する私たちの気付きについて学びましょう！

日時：2019年7月28日（日）14：00～16：30 （受付13：30～）

会場：姫路・じばさんびる 901 会議室

姫路市南駅前町 123 番 （電）079-289-2832

参加費：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会・会員 無料/ 一般 1,000 円

講師：鍛治 実さん

赤穂市立介護老人保健施設 老健あこう 作業療法士
RUN 伴兵庫西播磨エリアリーダー

定員：150 名程度（先着順）

【申込方法】

申込書に必要事項を記入の上、7月20日（土）までに FAX、メール、郵送にて下記の申込先へお申し込みください。

参加費は当日、徴収いたします。

受講決定通知書は発行しませんが、定員になり次第締め切り、連絡させていただきます。

お預かりした個人情報は、当研修会の運営目的以外に使用しません。

自然災害発生等によりやむを得ず研修を中止する場合があります。判断基準等は、本会 HP をご参照下さい。 本会 HP: [WWW.hacsw.or.jp/](http://www.hacsw.or.jp/)

○当日連絡先 西はりまブロック 塩尻 点（しおじりともる）090-8650-4073



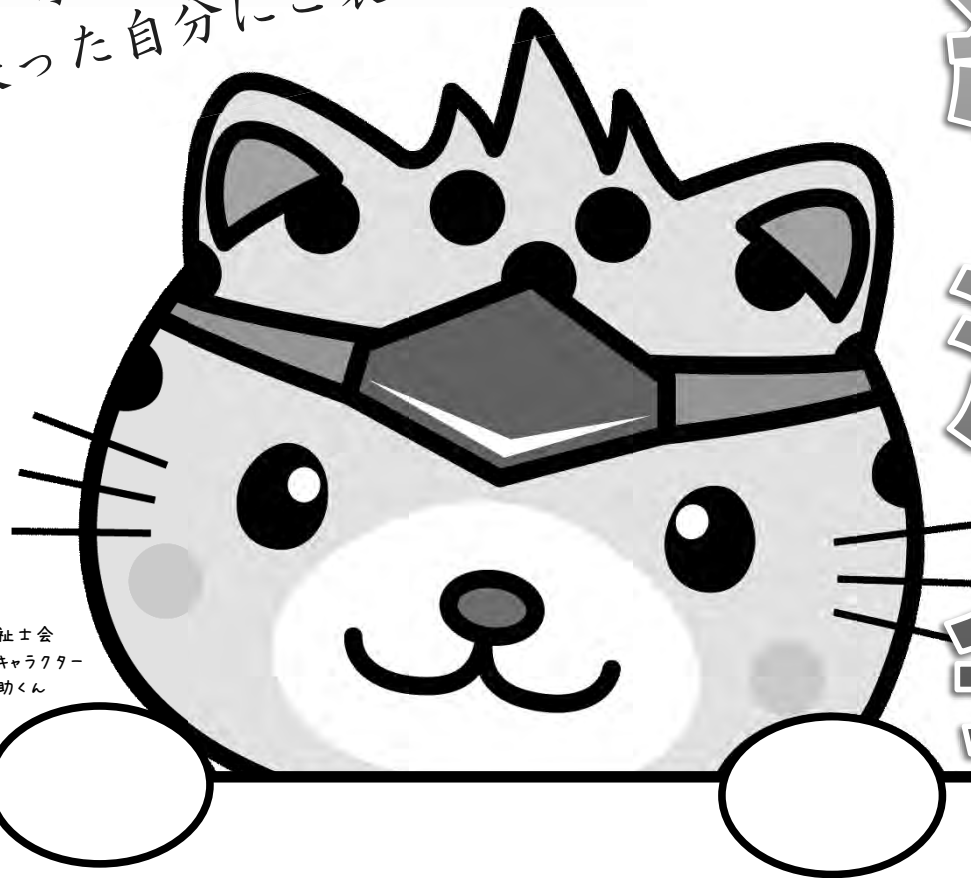
鍛治 実さん

【申込・お問い合わせ先】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局
〒651-0062
神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 5F
電話 078-265-1330 F A X 078-265-1340
メール entry@hacsw.or.jp

納涼会

毎日お疲れ様!
頑張った自分にご褒美を!!



兵庫県社会福祉士会
専用キャラクター
兵之助くん

【会場】 兵庫県福祉センター1階 多目的室

【日時】 8月3日(土)17:00~19:30(予定)

【参加費】 1,000円

※基礎研修受講生は無料で参加いただけます。

【お問い合わせ】兵庫県社会福祉士会・事務局 078-265-1330

【申込方法】下記の申込書に記入の上、7月19日(金)までに

FAX またはメールでお申し込みください。

【申込先】兵庫県社会福祉士会・事務局

FAX: 078-265-1340 E-mail: entry@hacsw.or.jp

納涼会 申込書

ふりがな 名前		会員番号	
連絡先			
基礎研修受講生の方はチェックを入れてください→ <input type="checkbox"/>			



2019年度 実践研究の方法を学ぶ研修 & 発表会 実践研究発表者募集

テーマ：実践研究もできるソーシャルワーカーを目指して！

高齢、障がい、児童、司法福祉など様々な分野でご活躍の社会福祉士のみなさま！

日々、ソーシャルワークを実践されている中での「気づき」や「新しい課題」、「困難事例への対処方法」などみなさまの経験を、集約・分析・理論化し、「実践研究」のレベルまできれいに整えて発表してみませんか？

調査研究委員会では、本年10月に開催される研修会で実践研究の発表をしてくださる方を募集いたします。研修詳細、申し込み方法は下記をご参照ください。

研究発表に挑戦することで、自分の実践課題や援助過程を共有できる仲間を作ることができます。また、今後のソーシャルワークや社会課題に立ち向かうモチベーションを上げ、理念と理論に基づいて実践できる専門職にレベルアップできます！

なお、審査の上、優秀な発表に「会長賞」を授与いたします。奮ってご応募ください。

「実践研究発表はしてみたいけどちょっと敷居が高い…」とお考えの方、ご安心ください。当委員会主催の「兵庫ソーシャルワークアカデミー」が発表までをサポートいたします！別紙案内をご参照ください。

研修詳細・申し込み方法

1. 研修主旨 ソーシャルワーク実践活動の研究発表による相互の研鑽
2. 主 催 兵庫県社会福祉士会 調査研究委員会
3. 期 日 2019年10月6日(日) 13:00~18:00
4. 会 場 兵庫県福祉センター
5. 対 象 ソーシャルワーク実践研究に関心がある方(非会員も含む)
6. 採 用 数 4発表程度 (共同研究も可)
7. 参加定員 50名
8. 内 容 座学 実践研究の方法を学ぶ(2時間程度)
 講師 神戸親和女子大学 高橋昌子教授
 発表 1発表15分程度
 講評・会長賞授与式
9. 申込方法 申込書類に必要事項を記載の上、本会事務局にE-mailにてお申し込み下さい。
 申込・発表要旨原稿の提出締め切り：2019年7月12日(金) 必着
 ※詳しくは、「申込要領」をご確認ください。
- 10.採 用 8月2日(金)に、E-mailにて採否をご連絡いたします。

以上

実践研究発表申込要領

下記要領で発表者を募集します。奮ってお申し込みください。

発表資格	一般社団法人 兵庫県社会福祉士会会員に限ります。 会員以外の方との共同研究の場合、発表要旨に共同研究者名を記すことはかまいませんが、発表者は会員に限ります。
申込数	申し込みは1人1発表です。発表は15分程度でまとめてください。
申込様式	「実践研究発表申込書」に必要事項を記入してください。 実践研究発表要旨原稿はPDFファイルに変換し、Eメールにて提出してください。 ※原稿はA4用紙2ページで、そのまま印刷します。
申込先	一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 〒650-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階 <u>E-mail : entry@hacsw.or.jp</u> TEL : 078-265-1330
締切	2019年7月12日(金) 必着
審査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申込数・内容を審査し採否を決定の上、申込者に個別に通知いたします ・ 採用にあたっては、実践にもとづく発表を優先することがあります。 ・ 内容等については、査読担当者が助言をする場合があります。 ・ 採用数が定数に満たない場合、追加募集する場合があります。
採用	採用数： 4発表程度 8月2日(金)に申込者にE-mailにてご連絡いたします。
その他	※個人情報の取扱いについて※ 申し込みの際にご記入いただいた個人情報は、各種通知文書の発送等、実践発表会運営に必要な範囲において使用いたします。また、発表者名、所属、発表テーマについては、参加者の便宜のため、ホームページ等で公表する場合があります。

委員会活動を見学してみませんか?

委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会えるチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要な事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。



兵庫県社会福祉士会事務局 行き
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
	災害支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな		会員番号
氏名		
電話番号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先
兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

事務局情報

一般社団法人兵庫県社会福祉士会 第19回総会（予算総会）について

3月23日に第19回総会を開催しました。出席会員63名、委任状895名、書面表決18名の合計976名（定足数846名）で総会が成立しました。

予定しておりました下記の議案についてすべて承認されたことをご報告いたします。

第1号議案 2019年度事業計画（案）

第2号議案 2019年度予算（案）

【報告事項】

(1) 2019年度補正予算について

記念講演では、兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課課長の津曲共和氏を講師に迎え「介護職員のハラスメント対策について～介護人材確保・定着に向けた対策の中での位置づけ～」と題し、ご講演いただきました。

会 員 数

正会員1,692名（2019年2月末現在）

みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

理事会報告

2018年度 第5回理事会

日 時：2018年12月15日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事 9名 監事 1名

<審議事項>

○2018年度補正予算について

○2019年度事業計画(案)及び予算(案)について

○2019年度日本社会福祉士会 理事改選について

○災害支援に関する規程(案)について

○ぱあとなあ兵庫運営規程及び名簿登録規程の改正について

○2019年バリアフリー展 出展等の準備について

○未成年後見について

<報告事項>

○苦情案件について

2018年度 臨時理事会

日 時：2019年1月19日

場 所：兵庫県福祉センター 203

出 席：理事 12名 監事 1名

<審議事項>

○2018年度補正予算について

○2019年度事業計画(案)及び予算(案)について

○近畿ブロック研修・研究 兵庫大会について

○2019年バリアフリー展 出展等の準備について

<報告事項>

○苦情案件について

○ソーシャルワーカーデー2019は

7月14日（日）あかし市民広場にて確定

2018年度 第6回理事会

日 時：2019年2月16日

場 所：兵庫県福祉センター 203

出 席：理事 13名 監事 1名

<審議事項>

○会費に関する規則の改正について

○各委員会・委員長について

ソーシャルワーク研修委員会

酒井 淳子 ⇒ 真利 敦子

高齢者・障害者虐待対応委員会

伊東 圭一 ⇒ 田島 啓子

独立型社会福祉士支援委員会

石原 知佳子 ⇒ 村上 弘幸

2019年度より委員長の交代が承認された。

<報告事項>

○生涯研修センター関連

・スーパーバイザー養成研修に5,6名推薦予定

・eラーニングの周知を再度行う

○2019年度年間スケジュールについて

今後の予定

2019年度 理事会・総会のご案内

【理事会開催日程】

第1回	理事会	5月11日(土)
第2回	理事会	7月20日(土)
第3回	理事会	10月26日(土)
第4回	理事会	12月21日(土)
第5回	理事会	1月18日(土)
第6回	理事会	2月15日(土)
第7回	理事会	3月22日(日)

【総会開催日程】

第20回	総会	6月22日(土) (2018年度決算)
第21回	総会	3月22日(日) (2018年度決算)

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。

..... 事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
〒651-0062
神戸市中央区坂口通2-1-1
兵庫県福祉センター5階
電話：078-265-1330
FAX：078-265-1340

【事務局員】

事務局長	西野	佳名子
事務局員	中村	智穂美
事務局員	北野	和香子
事務局員	胡中	智礼
事務局員	本多	武史
事務局員	笹岡	久美
事務局員	萩原	美千紘

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

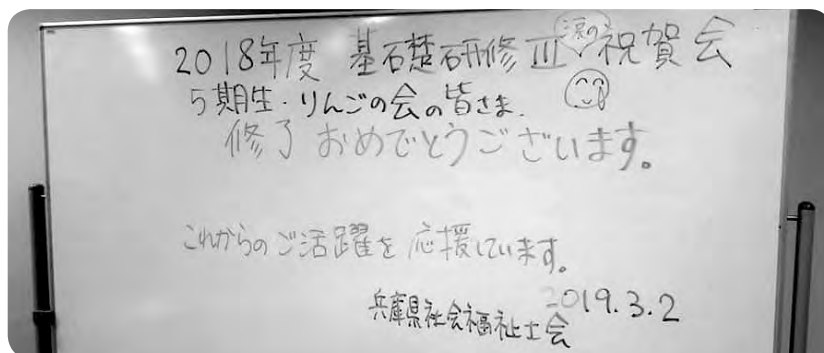
【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107
partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp

● 基礎研修修了しました！！



● 3年間やりきりました！！ ●



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
このとり通信 No.98

2019 Spring

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会
住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター5階
電話：078(265)1330
Fax：078(265)1340
印刷：小野高速印刷株式会社